

伊倉浜自然公園及び附属施設のトライアル・サウンディングに伴う実績報告書

太平洋の地平線を望む絶景の場所を田舎暮らしの活動拠点として活かしたい！
～ネット社会の中での3社連携によるキャンプ観光、お試し移住希望者、
事業・起業家拠点の創出・運営に向けた調査・実証実験～



2026年3月12日

提案グループ代表団体
一般社団法人 SINKa



伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディングに伴う実績報告書

太平洋の地平線を望む絶景の場所を田舎暮らしの活動拠点として活かしたい！
～ネット社会の中での3社連携によるキャンプ観光、お試し移住希望者、
事業・起業家拠点の創出・運営に向けた調査・実証実験～

目次

【提案グループ】

提案グループ実績報告書

【事業1:お試し滞在・関係人口創出・特産物販売】

事業1 実績報告書

Localry 広報ページ資料

SNS 広報画像

広報および事業実績シート

【事業2:車泊(くるまはく)による観光プログラム】

事業2 実績報告書

車泊モニター実証 結果報告書(アンケート回答を含む)

【事業3:ソーシャルビジネス事業創出・チャレンジ拠点づくり】

事業3 実績報告書

地域課題の解決に関するアンケート報告

伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディングに伴う現地調査報告書

サーフィンセンター改修企画案

お試し滞在記録

川南町の空き店舗活用と商品販売に関するアンケート報告

情報発信実績及び情報発信資料

(様式3)

2026年 3月 12日

川南町長 様

【提案グループ代表団体】

所在地 福岡市中央区舞鶴1丁目3-14

小榎ビル3階

商号又は団体名 一般社団法人 SINKa

代表者氏名 代表理事 濱砂 清

電話番号 092-762-3789

メールアドレス info@sinkweb.net

(担当者名: 藤田豪太郎)

伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディングに伴う実績報告書

(1) 提案事業の名称
太平洋の地平線を望む絶景の場所を田舎暮らしの活動拠点として活かしたい！ ～ネット社会の中での3社連携によるキャンプ観光、お試し移住希望者、事業・起業家拠点の創出・運営に向けた調査・実証実験～
(2) 事業実施概要
○事業1：お試し滞在・関係人口創出・特産物販売 ○事業2：車泊（くるまはく）による観光プログラム ○事業3：ソーシャルビジネス事業創出・チャレンジ拠点づくり 各事業の実施内容は、各事業者の報告書をご参照ください。
(3) 実施日
令和 8年 1月 25日（日） 8時 00分 から 令和 8年 2月 13日（金） 20時 00分 まで（20日間） 上記のうち、 ① トラストパーク株式会社が行う「車泊」の実証は1/31（土）、2/3（火）、2/11（水）、2/12（木） ② 株式会社 MOLE が行う「お試し移住」の実証は1月20日から2月13日 ③ 一般社団法人 SINKa が行う「社会的起業家育成」の実証は1月25日から2月13日

(4) 暫定利用中の延べ利用者数	
おおむね 237人 事業1:0人、事業2:6人、事業3:271人	
(5) 事業の採算性(利益がでるか)	
評価	(高い) ⑤・4・3・2・1 (低い)
評価の理由	現状に対しては、事業1(お試し移住)では4、事業2(車泊)では3、事業3(ソーシャルビジネス創出)では5の評価であった。 ただし、事業1と2でも伊倉浜自然公園と付属施設のポテンシャルに対する評価は高く、いくつかの課題を解決することで、事業として成立できるものと評価しています。
(6) 市場性(ニーズが見込めるか)	
評価	(高い) ⑤・4・3・2・1 (低い)
評価の理由	(5)同様に、現状での評価には多少の差があるものの、潜在的なニーズは高いものがあり、十分に市場性が認められています。
(7) 対象施設で事業を本格実施する上での課題(できるだけ詳しくご記入ください。)	
<p>・事業1(お試し移住)では、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 訴求軸の転換と掲載コンテンツの刷新 ② 助成内容の強化 ③ 若年層に向けたターゲティングの最適化 ④ 受け入れ体制の連携強化 <p>・事業2(車泊)では、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① トイレ、夜間照明の整備・更新 ② 電源設備の整備が必要 <p>・事業3(ソーシャルビジネス創出)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 建物の老朽化と安全性、機能充実の為にリノベーションが必要 ② 企画、設計、施工予算の確保と運営手法の検討(町としてのお考えを聞かせてほしい) <p>です。</p>	
(8) 対象施設の有効活用に必要なと考える行政支援	
<p>・事業1(お試し移住)では、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① お試し移住助成金額の増額検討 ② 移住体験コンテンツの充実支援および地元事業者との連携体制の構築 ③ 川南町の魅力を伝える写真・動画素材のご提供 ④ 若年層獲得に向けた地域事業者との連携 	

・事業2（車泊）では、
① トイレ、夜間照明の整備・更新、電源設備の整備費用負担。

・事業3（ソーシャルビジネス創出）では、
① 施設の本格調査を行って欲しい
② 町としての施設利用の判断が聞きたい。使用可能であれば民間ベースでの使用許可
③ 改修予算
となっています。

（9）事業者として望ましい事業方式（契約形態、貸付期間等）

各事業で望ましい事業方式がありますが、3団体の連携により地域に経済効果を生み出すために、SINKaが主体となる10年単位の指定管理契約にまとめていただくのが効果的と考えます。
同時に地域人から親しまれる施設にしたいと、連携して運営組織をつくり、地元の雇用、資金が落ちるよう仕組むことが可能です。
持続可能な地域づくりや事業創出、観光や軽トラ市との連動等との連携を見据えながら、選ばれる地域となるために情報発信を強化したいです。
また、地域で事業を推進、運営する人財が不可欠であり、ふるさと納税、地域おこし協力隊（企業版）制度も活用したいです。

（10）対象施設での事業実施が有償の場合の利用意向、使用料

有償の場合の利用意向	<input checked="" type="checkbox"/> 利用したい <input type="checkbox"/> 利用したくない
適当と考える使用料	<input type="checkbox"/> 1日単位 円程度（ 時から 時まで） <input type="checkbox"/> 時間単位 円程度（ 時間ごと） ※契約形態によりしますので、協議させてください。

（11）その他全般について（自由記載）

今回はトライアル・サウンディング事業に関わらせていただきましてありがとうございました。
期間がない中で急な対応にご尽力いただきまして感謝申し上げます。
約20日間にわたり川南町を見させていただき、多数のみなさんと対話できました。
1週間の滞在をして使用させていただきましたが、福岡暮らしの私にしてみれば、自然豊かな地での仕事ができる、環境が整っている羨ましさが増しました。
しかし、いまは手つかずで、使用頻度も少ないようです。また、情報発信されていません。
次代の川南町、川南町伊倉地区になじむ組織、運営方式を組み立てます。
また、里山、海、川、砂浜、自然環境を活かし生物多様性の教育ができるポテンシャル有る地域として全国から呼び込みたいと考えを新たにしました。
川南町伊倉浜からよのなかをより良く変えていくモデルとして再生させましょう。

伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディングに伴う実績報告書

太平洋の地平線を望む絶景の場所を田舎暮らしの活動拠点として活かしたい！
～ネット社会の中での3社連携によるキャンプ観光、お試し移住希望者、
事業・起業家拠点の創出・運営に向けた調査・実証実験～

事業1: お試し滞在・関係人口創出・特産物販売

(様式3)

2026年 2月 23日

川南町長 様

所在地 東京都渋谷区渋谷 1-23-21
Co-lab 渋谷キャスト
商号又は団体名 株式会社 MOLE
代表者氏名 岡崎友宏 (古田友宏)
電話番号 08093675221
メールアドレス tomohiro-okazaki@mole-inc.com
(担当者名: 岡崎)

伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディングに伴う実績報告書

(1) 提案事業の名称	
Localry (ローカリー) へのお試し移住プログラム掲載および SNS 広告による集客実証	
(2) 事業実施概要	
・ お試し移住マッチングプラットフォーム「Localry (ローカリー)」にプログラムページを掲載し、川南町への移住関心層の集客を図る。 ・ Facebook / Instagram 広告を運用し、移住関心層へのリーチを拡大する。 ・ 掲載ページ : https://localry.jp/programs/136	
(3) 実施日	
2026年1月20日~2月16日 (プログラム掲載期間・広告運用期間)	
(4) 暫定利用中の延べ利用者数	
0 人 (エントリー0件)	
(5) 事業の採算性 (利益がでるか)	
評価	(高い) 5 ・ ④ ・ 3 ・ 2 ・ 1 (低い)
評価の理由	Facebook/Instagram 広告のクリック率は 4.51%と高い水準を記録しており、「川南町でのお試し移住」という訴求に対する潜在的な関心の高さが確認できた。 今回はエントリーには至らなかったものの、広告段階での高い反応率は、掲載コンテンツの改善や助成内容の見直しによって十分にエントリー獲得が見込めることを示唆している。他のプログラムでは申し込み率 1%程度で推移しており、掲載ページの改善

により同水準の成果を十分に目指せると考える。

また、Localry では現在 40 歳以下の若年層の獲得を強化しており、単なる「移住しませんか？」という訴求ではなく、地域貢献やスキルアップにつながる体験を前面に打ち出すことで若年層のエントリーが増加するという知見が得られている。川南町のプログラムにおいても、農業体験を通じたスキル習得や地域課題への参画といった訴求に切り替えることで、若年移住関心層の獲得が期待できる。

(6) 市場性 (ニーズが見込めるか)

評価	(高い) 5 ・ ④ ・ 3 ・ 2 ・ 1 (低い)
----	-----------------------------

■ 広告パフォーマンス

広告表示回数 4,504 回、広告クリック数 203 回、クリック率 4.51%と高い反応を得た。Instagram いいね数 156 件、投稿ビュー数 318 件と、SNS 上でも川南町への関心が確認された。これらの数値から、お試し移住に対する市場ニーズは十分に存在すると判断できる。

■ プラットフォーム上の実績

Localry 掲載ページの表示回数 368 回、ユーザー数 226 人と、一定の流入を獲得できた。エントリーには至らなかったものの、ページへの到達ユーザーが存在することから、掲載内容の改善によりコンバージョンの獲得は十分に見込める。

■ 課題認識

川南町は海に面した自然環境やサーフィン・農業体験など独自の魅力を有しており、特に若年層 (40 歳以下) に対しては「地域貢献」「スキルアップ」といった切り口での訴求が有効であることが Localry 全体の運用実績から明らかになっている。川南町の農業や自然環境を活かした体験プログラムは、こうした若年層の志向と親和性が高く、訴求の切り替えにより大きな市場ポテンシャルを発揮できると考える。

(7) 対象施設で事業を本格実施する上での課題 (できるだけ詳しくご記入ください。)

- ① 訴求軸の転換と掲載コンテンツの刷新：広告クリック率 4.51%という高い反応から、川南町への関心は確認できている。Localry の運用実績では、若年層 (40 歳以下) に対して「地域貢献」や「スキルアップ」につながる体験を訴求することでエントリー率が向上する傾向が見られている。川南町においても、単なる「お試し移住」ではなく、農業体験を通じたスキル習得やサーフィン文化を通じた地域コミュニティへの参画など、移住のその先にある価値を打ち出すことで、若年層のエントリー獲得が見込める。
- ② 助成内容の強化：現在の 1 人 1 泊あたり 1,000 円 (最大 5 泊) の助成に加え、体験プログラムの無料提供や地元飲食店との連携特典を組み合わせることで、他地域との差別化を図り、エントリーの動機付けを強化できる。
- ③ 若年層に向けたターゲティングの最適化：今回の広告データに加え、Localry 全体で得られている

若年層の行動データを活用し、地方移住×スキルアップ・地域貢献に関心のある 40 歳以下の層に集中的にリーチすることで、広告効率とエントリー率の同時向上が見込める。

④受け入れ体制の連携強化：近隣の温浴施設・飲食店・体験事業者との連携を深め、モニター参加者への特典や案内体制を整えることで、体験の満足度を高め、口コミによる二次的な集客効果も期待できる。

(8) 対象施設の有効活用に必要と考える行政支援

- ・お試し移住助成金額の増額検討（助成内容を充実させることで、他地域との差別化・集客力の向上が見込める）
- ・移住体験コンテンツ（サーフィン体験、農業体験、空き家見学等）の充実支援および地元事業者との連携体制の構築
- ・川南町の魅力を伝える写真・動画素材のご提供（広告および掲載ページの改善に活用し、コンバージョン率の向上を目指す）
- ・若年層獲得に向けた地域事業者との連携

(9) 事業者として望ましい事業方式（契約形態、貸付期間等）

契約形態：業務委託契約
 契約期間：1 年間（更新可）
 事業モデル：Localry へのプログラム掲載料 + SNS 広告運用費を委託費として支払い。エントリー数・移住実績に応じた成果報酬型の検討も可能。

(10) 対象施設での事業実施が有償の場合の利用意向、使用料

有償の場合の利用意向	<input type="checkbox"/> 利用したい <input type="checkbox"/> 利用したくない	
適当と考える使用料	<input type="checkbox"/> 1 日単位 <input type="checkbox"/> 時間単位	円程度（ 時から 時まで） 円程度（ 時間ごと）

(11) その他全般について（自由記載）

■実施内容
 お試し移住マッチングプラットフォーム「Localry（ローカリー）」に川南町のお試し移住プログラムを掲載し、Facebook/Instagram 広告を活用して移住関心層への訴求を行った。
 掲載ページでは、川南町の自然環境やサーフィン・農業体験等の移住体験コンテンツを紹介し、民間宿泊施設を利用する場合に 1 人 1 泊あたり 1,000 円（最大 5 泊）の助成を案内した。

■広告実績データ
 【Facebook/Instagram 広告】 広告表示回数：4,504 回 / 広告クリック数：203 回 / クリック率：4.51% / いいね数：156 件
 【Instagram 投稿】 ビュー数：318 件
 【Localry 掲載ページ】 表示回数：368 回 / ユーザー数：226 人 / いいね数：5 件 / エントリー：

0件

■実施結果総括

今回の実証では、SNS 広告段階で 4.51%という高いクリック率を記録し、川南町のお試し移住プログラムに対する潜在的な関心の高さを確認することができた。エントリーには至らなかったものの、広告からの流入データを分析した結果、以下の改善施策を実施することで次回以降の成果獲得に確実に繋がれると考える。

(1) 若年層に響く訴求への転換：「お試し移住しませんか？」という訴求から、「農業スキルの習得」「サーフィン文化を通じた地域参画」「地方での新しい働き方」など、地域貢献やスキルアップにつながる体験価値を前面に打ち出した掲載コンテンツへ刷新する

(2) 助成内容の充実：助成額の増額に加え、農業体験やサーフィン体験等の無料プログラムを組み合わせ、若年層にとって「行ってみたい」と思える魅力的なプログラム設計を行う

(3) ターゲティングの最適化：今回の広告データを活用し、反応率の高いサーフィン愛好者・農業関心層・自然志向のファミリー層等にターゲットを絞り込むことで、広告効率とコンバージョン率の同時向上を図る

(4) 受け入れ体制の連携強化：近隣の温浴施設・飲食店・体験事業者と連携し、滞在コンテンツを充実させることで体験満足度を高め、口コミ効果による持続的な集客につなげる

加えて、Localry では現在若年層（40 歳以下）の獲得を重点的に強化しており、プラットフォーム全体の運用を通じて「地域貢献やスキルアップにつながる体験を訴求することで若年層のエントリーが増加する」という明確な傾向が見えてきている。川南町の農業体験やサーフィン文化、自然環境を活かした地域参画型の体験プログラムは、こうした若年層の志向と非常に親和性が高い。次回以降は、この知見を活かして訴求軸を「移住のその先にある地域貢献・スキルアップ」へ転換し、掲載コンテンツおよび広告クリエイティブを刷新することで、若年移住関心層のエントリー獲得を目指す。今回の実証で得られた広告反応データとユーザー行動の分析結果は、次回施策の改善に直結する貴重な知見であり、引き続き Localry を通じた川南町のお試し移住プログラムの集客と交流人口の拡大に貢献してまいりたい。

これが田舎暮らしの王道下すよね!

憧れの田舎生活を体感!

里ぐらしで

お試し滞在の
助成金
あり!

川南町で お試し移住しませんか?

町内の民間宿泊施設を利用する場合、1,000円/人/泊を最大5泊まで助成します /

移住準備者の方

<対象者>

- ・ 55歳未満の方 (同世帯に15歳未満の方がいる場合は利用できません。)
- ・ 川南町へ移住することを前提として町内の宿泊施設に滞在し、仕事や住まい、就学等の準備活動を行う方

町内の民間宿泊施設を利用すると...

1人1泊あたりの金額 **2,000円**

※上限は同一年度、一世帯当たり40,000円まで ※最大5泊まで

移住体験者の方

<対象者>

- ・ 55歳未満の方 (同世帯に15歳未満の方がいる場合は利用できません。)
- ・ 川南町への移住を希望し本町で移住体験を行う方

町内の民間宿泊施設を利用すると...

1人1泊あたりの金額 **1,000円**

※上限は同一年度、一世帯当たり40,000円まで ※最大5泊まで

選べる! 町内の4つの民間宿泊施設



HOTEL KAWAMI-NA



HOSTEL LEASH



HOTEL R9 The Yard 川南



農家民宿里ぐらし

お申し込みや
お問い合わせはこちら!

<https://localry.jp/programs/136>



里ぐらしで田舎生活を体感してみよう



お試し滞在の
助成金
あり!

川南町で



お試し移住しませんか?

町内の民間宿泊施設を利用する場合
1,000円/人/泊を最大5泊まで助成します

Facebook / Instagram広告



気づき①
クリック率4.51%は高い○

Instagram投稿



申し込みページ



まとめ
広告での反応は良いけど、
詳細ページにきたら離脱してしまっている。
他の地域と比べて助成が少ないので、
比較された結果申し込みに至っていない可能性がある



気づき②
表示開始368に対して
申し込み0なのは、
コンテンツが刺さってないか、
ターゲットにリーチできていない
※他のプログラムは申し込み1%程度を
推移しています

伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディングに伴う実績報告書

太平洋の地平線を望む絶景の場所を田舎暮らしの活動拠点として活かしたい！
～ネット社会の中での3社連携によるキャンプ観光、お試し移住希望者、
事業・起業家拠点の創出・運営に向けた調査・実証実験～

事業2:車泊(くるまはく)による観光プログラム

(様式3)

2026 年 2 月 16 日

川南町長 様

所 在 地

商号又は団体名

代 表 者 氏 名

電 話 番 号

メールアドレス

(担当者名:)

伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディングに伴う実績報告書

(1) 提案事業の名称	
伊倉浜自然公園 車泊モニター実証 (トライアル・サウンディング)	
(2) 事業実施概要	
・車泊モニターを設定し、既存スペースの活用や運用時の課題・顧客評価を検証する。 (1日2組、応募・抽選方式) ・車泊スペース (区画化)、24時間トイレ・ごみ箱・観光情報掲示、近隣の飲食・体験・滞在コンテンツとの連携を提供する	
(3) 実施日	
1/31 (土)、2/3 (火)、2/11 (水)、2/12 (木)	
(4) 暫定利用中の延べ利用者数	
6 人	
(5) 事業の採算性 (利益がでるか)	
評 価	(高い) 5 ・ 4 ・ ③ ・ 2 ・ 1 (低い)
評 価 理 由	体験者アンケートから施設の設備に関する指摘がある通り、施設の老朽化に対して、トイレや夜間の照明を含めた設備更新を行う必要がある。

(6) 市場性 (ニーズが見込めるか)	
(高い) 5 · ④ · 3 · 2 · 1 (低い)	
評 価 の 理 由	<p>■立地特性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東九州自動車道「高鍋 IC」から車で約 15 分、川南町中心市街地へも約 5 分と交通アクセスも良い。 ・体験者アンケートからも、海に面していることから、「朝日」「日の出」といった眺望に関する高評価が寄せられた。また、「夜の星空」や「波の音」など、同様に自然環境に対する高評価が寄せられた。 <p>■市場環境</p> <p>宮崎県にある RV パーク施設は 12 件だが、近隣には同様の施設がないため、伊倉浜自然公園に RV パークを開設した場合の競争性は高いと考える。</p> <p>【近隣の RV パーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・RV パーク smart 高鍋温泉めいりんの湯 (高鍋町) ・RV パーク SUZU (日向市) ・RV パークかどがわ (門川町) <p>参考サイト : 「くるま旅クラブ」宮崎県の地図検索結果 https://www.locationsmart.org/?tag=_collabo_kurumatabi_all&lat=32.33369310610246&lon=131.70695982694008&z=11</p>
(7) 対象施設で事業を本格実施する上での課題 (できるだけ詳しくご記入ください。)	
前述「(5) 事業の採算性」の通り、トイレ、夜間照明の整備・更新、電源設備の整備が必要である。	
(8) 対象施設の有効活用に必要と考える行政支援	
上述の通り、トイレ、夜間照明の整備・更新、電源設備の整備費用負担。	
(9) 事業者として望ましい事業方式 (契約形態、貸付期間等)	
<p>契約期間 : 5 年間 (1 年更新)</p> <p>貸付料 : 無償</p> <p>事業モデル : RV パーク smart の利用料金を設定し、サービス利用料の売上 50%を貴町に支払い。</p>	

(10) 対象施設での事業実施が有償の場合の利用意向、使用料	
有償の場合の利用意向	<input type="checkbox"/> 利用したい <input checked="" type="checkbox"/> 利用したくない
適当と考える使用料	<input type="checkbox"/> 1日単位 円程度（ 時から 時まで） <input type="checkbox"/> 時間単位 円程度（ 時間ごと）
(11) その他全般について（自由記載）	
<p>■実施内容</p> <p>今回の実証では、RVパークの施設として必要な電源設備は設けず、「伊倉浜自然公園」を車中泊施設として活用した際の課題の検証を通じて、今後の車中泊環境の整備検討につなげていく趣旨で、モニターアンケートの回答を条件に応募を募った。</p> <p>川南町の紹介も含めた専用の応募 WEB ページを制作、期間中に計 12 組の応募があり、結果 4 組の体験者を受け入れることができた。</p> <p>体験者には事前にご案内手引きとして、現地での参加方法や近隣の温浴施設、飲食店の情報を案内した。近隣の温浴施設や飲食店などで割引特典をご用意いただき、モニター参加者へ事前にご案内することで、近隣施設との連携を図ることができた。</p> <p>■実施結果総括</p> <p>今回の車泊実証を経て、「伊倉浜自然公園」は地域滞在・観光拠点としてのポテンシャルを有していると感じた。海岸に隣接した開放的な環境であり、県内外から訪れる観光客、とりわけキャンピングカーユーザーにとって非常に魅力的な滞在拠点となり得る場所であると考えている。</p> <p>利用者からも車中泊ニーズの高さや、安心して滞在できる環境整備への期待が寄せられており、今後、伊倉浜自然公園を「車中泊施設」として活用できるよう、川南町の魅力発信や交流人口の拡大に寄与する取り組みとして、駐車スペースや電源設備、トイレ・水回り等の整備をぜひ前向きにご検討いただきたい。</p> <p style="text-align: right;">※詳細は、別添「体験者アンケート」「車泊実証企画結果報告書」参照</p>	

令和8年2月

伊倉浜自然公園 車泊モニター実証

結果報告書

トラストパーク株式会社
ソリューション部

〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南5-15-18

TEL 092-437-8934 / FAX 092-437-8953

<https://www.trustpark.co.jp/>

車泊モニター実証

■ 実証概要

対象施設：伊倉浜自然公園「サーフィンセンター前」駐車場

実証期間：令和8年1月31日（土）～ 令和8年2月12日（木）
 ※1月26日（月） 募集開始

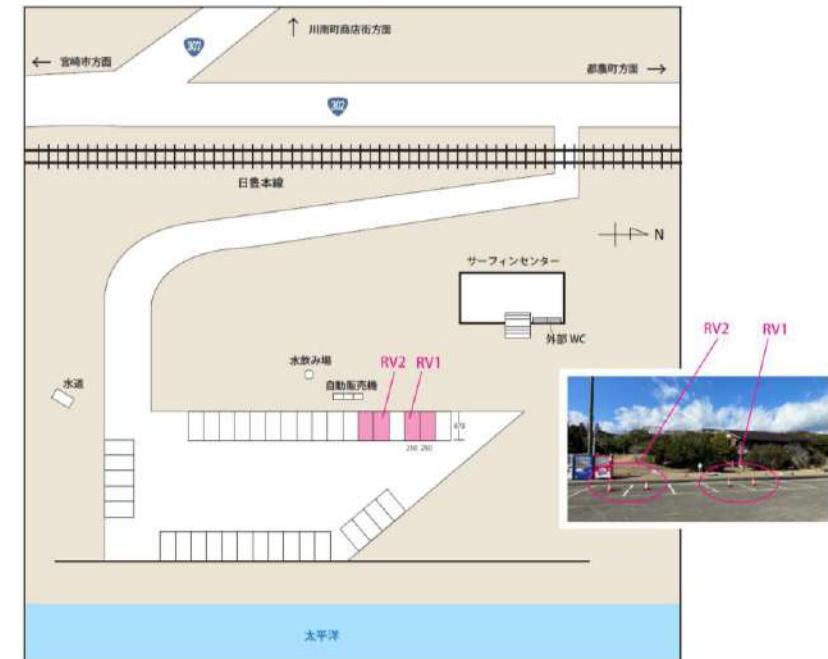
参加方法：車泊体験モニター応募ページより参加申し込み
 ※希望日を複数選び応募

参加費：無料
 ※要：モニター体験アンケート回答

募集：1日2組まで



< 現地掲示物 >



< 現地地区画図 >

車泊モニター実証

■ 応募ページ

専用の応募WEBページを作成して、車泊モニターの応募を受け付けた。体験希望者は、応募ページの企画内容、車泊体験地域の場所や設備内容を確認し、希望する体験日（第一／第二希望日）と複数泊希望有無を回答して応募いただいた。

【宮崎県川南町（かわみなみちょう）】 車泊モニター応募ページ

この度、宮崎県川南町の公募提案により、「伊倉浜自然公園」にて「車中泊受け入れに関する実証実験」を実施することになりました。このモニターはご自身のお車で車中泊いただくもので、「伊倉浜自然公園」を車中泊施設として活用した際の課題の検証を通じて、より快適で安心して利用できる車中泊環境の整備検討を行う取り組みです。「伊倉浜自然公園」を起点に周辺観光・地域ならではの体験をしていただき、伊倉浜や各地の新たな魅力発見につなげたいと考えています。

今回の実証を通じて、皆さまのご意見・ご感想をいただきながら、今後の車中泊環境の整備検討につなげていきたいと考えております。本趣旨をご理解いただいた上で、ぜひ車泊モニターへの応募・アンケートへのご協力を宜しくお願いします。

■ 車泊モニター詳細

期間 : 2026年1月31日（土）～2月12日（木）

車泊実証地 : 伊倉浜自然公園「サーフィンセンター前」駐車場

住所 : 宮崎県児湯郡川南町平田4429-1

提供設備 : 屋外トイレ（和式のみ）

※100V電源の提供はありません

参加費 : 無料（参加条件：モニターアンケート回答）

募集 : 各日 1日2組（応募・抽選方式）

※1泊～複数泊可能

抽選 : 1/26（月）から順次行います。当選者には結果（日程等）をメールでご連絡します。



■ 宮崎県川南町のご紹介

宮崎県のほぼ中央、日向灘に面して広がる川南町は、豊かな自然と温暖な気候に恵まれた町です。

海沿いには美しい砂浜が続き、伊倉浜をはじめとした海岸線は、サーフィンや散歩、日の出鑑賞にも最適なスポットです。

町の中心部から海へも山へもアクセスしやすく、気軽に自然を楽しめるのが川南町の魅力です。



※画像はイメージです

▼ 川南台衆国サイト（宮崎県川南町の移住特設サイト）

<https://life-kawaminami.jp/town/>

■ トロントロン「軽トラ市」

県内外から多くの人々が訪れる人気イベントで、地元の新鮮な食材や加工品、手づくりの雑貨などが並びます。

※毎月第4日曜日 8:00～11:45開催中です

<https://ktora1.com/>

■ 2026年プロ野球球団春季キャンプのご案内

2026年も宮崎県内では、例年通り多くのプロ野球球団が春季キャンプを開催する予定です。

「伊倉浜自然公園」は、海に面した開放感のあるロケーションで、朝の散歩やサーフィンなど、キャンプ観戦とあわせて楽しめる環境が整っています。

キャンプ観戦を目的に県内を巡る方にとって、伊倉浜自然公園は、主要キャンプ地へのアクセスが良い立地となっています。

▼ 【2026】宮崎プロ野球春季キャンプ | 開催地・日程・チーム情報

<https://www.kanko-miyazaki.jp/sports/baseballcamp>

【伊倉浜自然公園から、主なキャンプ地までの移動距離（参考）】

・西都原運動公園（東京ヤクルトスワローズ） : 約25km / 約30分

・サンマリノスタジアム宮崎（読売ジャイアンツ） : 約45km / 約55分

・生目の杜運動公園（福岡ソフトバンクホークス） : 約50km / 約1時間

・清武総合運動公園（オリックス・バファローズ） : 約40km / 約45～50分

・天福球場（日南市・広島東洋カープ） : 約80km / 約1時間30分

・東光寺球場（日南市） : 約75km / 約1時間25分

車泊モニター実証

■ 応募ページ



※車泊（くるまはく）とは、本利用スペースや不稼働時等の駐車場をシェアリング活用し、有料での車中泊を可能とするルール整備と、無人・キヤッシュレス・決済無用の可能な専用設備型「林野管理システム（R/W/TreeSmart）」の導入により、遊園地内や遊園地周辺などの本場は泊まることのできない空間に存在することで、地権者との関係性を改善するシェアリングエコノミー型のDX（Destination eXperience）事業です。
※お預かりした情報並びにご提供いただきました情報につきましては、今後の企画実施・サービス向上のため使用させていただきます。詳しくは、「プライバシーポリシー」をご覧ください。

【必須】 ■【第一希望日】ご希望日を選択してください（※抽選方式となっておりますので、ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください）	お選びください
【必須】 ■【第二希望日】ご希望日を選択してください（※抽選方式となっておりますので、ご希望に添えない場合もございます。あらかじめご了承ください）	お選びください
【必須】 ■複数泊希望有無（2泊以上の希望者には別連日行程の確認連絡をします）	お選びください
【必須】 ■何名様で体験予定ですか？（回答例：大人2名、子ども2名）	
【必須】 ■ペット同行有無	お選びください
【必須】 ■本モニター募集を知ったきっかけをお教えてください（複数回答可）	<input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> チラシ <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> 広報紙 <input type="checkbox"/> インターネット <input type="checkbox"/> FACEBOOK <input type="checkbox"/> X (Twitter) <input type="checkbox"/> インスタグラム <input type="checkbox"/> LINE <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> 知人・家族の紹介 <input type="checkbox"/> その他

【必須】 ■お車・自動二輪でお越しの方は車種を教えてください	お選びください
【必須】 ■九州入りする来訪予定ルートをお教えてください	お選びください
【必須】 ■応募者氏名	
【必須】 ■性別	<input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性 <input type="radio"/> その他 <input type="radio"/> 回答しない
【必須】 ■生年月日	1970
【必須】 ■お住まいの地域（回答例：福岡県福岡市）	
【必須】 ■ご連絡先電話番号（ご当選時のご連絡に使用します） <small>（ハイフン不要）</small>	
【必須】 ■ご連絡先メールアドレス（ご当選時のご連絡に使用します）	
<input type="button" value="入力内容確認"/>	

【本企画に関する問い合わせ先】

企画・お問い合わせ
 ラストパーク株式会社
 販促・ソリューション部
 12-437-8934

【個人情報の取り扱いについて】

体験モニターにおける個人情報の取扱いにつきましては、当社ホームページに掲載しております「プライバシーポリシー」をご確認ください。
 応募フォームは、ビートレンド株式会社が提供しているスマートCRMプラットフォーム『betrend』のフォームを使用しております。
 のフォームはSSL(Secure Sockets Layer)に対応しており、SSLでは入力した情報を暗号化して送信するため、安全に個人情報を送信することができます。

トラストパーク株式会社は、プライバシーマークの付与認定を受けています。(http://privacymark.jp/)

TRUST PARK トラストパーク株式会社

〒812-0016 福岡市博多区博多駅南5-15-18

0120-809-244

受付時間 9:00~17:30 ※土日祝を除く

・本社 ・東京支店 ・大阪支店 ・中国支店 ・福岡支店

・札幌営業所 ・横浜営業所 ・名古屋営業所 ・神戸営業所 ・広島営業所 ・北九州営業所
 ・大分営業所 ・長崎営業所 ・佐世保営業所 ・熊本営業所 ・宮崎営業所 ・鹿児島営業所

トラストパーク 検索 http://www.trustpark.co.jp/

＜トラストホールディングスグループ＞

TRUST HOLDINGS 福岡証券取引所
 Q-Board (証券コード：3286) 東証マザーズ上場

JPX 東証マザーズ上場

トラストパーク株式会社はトラストホールディングス株式グループのグループ会社です

車泊モニター実証

■ 事前配布物（利用手引き等） ※詳細は別紙

日程が確定したモニター体験者には、車泊体験の流れを連絡し、現地での参加方法や近隣の温浴施設、飲食店の情報を案内した。モニター特典提供店舗では、**スマホで特典画面を提示することで、特典サービスを提供**いただいた。体験後はWEBページからアンケートを回答いただいた。

【温浴施設】

- ・木城温泉館 湯らら（木城町）
- ・高鍋温泉めいりんの湯（高鍋町） **※モニター特典提供**

【飲食店】

- ・郷土料理 大黒（川南町） **※モニター特典提供**
- ・辛麺屋 とこしえ（川南町） **※モニター特典提供**
- ・HAM&SAUSAGE GESCHMACK（川南町）

【食品・食材店】

- ・川南町漁協 直売所 通浜（川南町）
- ・パントリーけいすけ 川南店（川南町）
- ・Aコープ 川南店（川南町）

【観光・イベント・地域体験】

- ・トロントロン「軽トラ市」
- ・2026年プロ野球球団春季キャンプ

<利用手引き>

宮崎県川南町 伊倉浜自然公園サーフィンセンター 車泊モニターツアー 実証地詳細

施設情報																			
名称	伊倉浜自然公園サーフィンセンター 駐車場																		
営業時間	24時間																		
住所	宮崎県児湯郡川南町平田4429-1																		
電話番号	なし																		
休館日	なし																		
トイレ	<table border="1"> <thead> <tr> <th>W-F種別</th> <th>車泊モニター</th> <th>880</th> <th>火災</th> <th>ゴミ</th> <th>入浴</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>■洋式</td> <td><input type="checkbox"/>有り</td> <td><input type="checkbox"/>テント自OK</td> <td><input type="checkbox"/>有り</td> <td><input type="checkbox"/>利用可</td> <td><input type="checkbox"/>施設有</td> </tr> <tr> <td>■和式</td> <td><input type="checkbox"/>無し</td> <td><input type="checkbox"/>テント自NG</td> <td><input type="checkbox"/>無し</td> <td><input type="checkbox"/>ゴミのみ</td> <td><input type="checkbox"/>車で28分</td> </tr> </tbody> </table>	W-F種別	車泊モニター	880	火災	ゴミ	入浴	■洋式	<input type="checkbox"/> 有り	<input type="checkbox"/> テント自OK	<input type="checkbox"/> 有り	<input type="checkbox"/> 利用可	<input type="checkbox"/> 施設有	■和式	<input type="checkbox"/> 無し	<input type="checkbox"/> テント自NG	<input type="checkbox"/> 無し	<input type="checkbox"/> ゴミのみ	<input type="checkbox"/> 車で28分
W-F種別	車泊モニター	880	火災	ゴミ	入浴														
■洋式	<input type="checkbox"/> 有り	<input type="checkbox"/> テント自OK	<input type="checkbox"/> 有り	<input type="checkbox"/> 利用可	<input type="checkbox"/> 施設有														
■和式	<input type="checkbox"/> 無し	<input type="checkbox"/> テント自NG	<input type="checkbox"/> 無し	<input type="checkbox"/> ゴミのみ	<input type="checkbox"/> 車で28分														
モニター特典	<p>※隣飲食店さまや温浴施設さまが提供する モニター体験者への飲食特典サービスがあります</p> <p>モニター利用の際は、設置しているカラーコーンを移動して休めていただき、退去時に元の位置へ戻していただくよう、ご協力をお願いします。</p> <p>◆電源：なし</p> <p>◆火災利用：不可</p> <p>◆ゴミ処理：ご利用者様にてお持ち帰り処分をお願いします</p> <p>◆その他： <ul style="list-style-type: none"> - ペット同伴：可能 - 自動販売機：あり - トイレ設備（利用可能時間） - 外部トイレ：24時間使用可能（和式です） </p>																		
地域情報																			
温浴施設	<ul style="list-style-type: none"> ■施設名：本高温泉館 湯らら ■住所：宮崎県児湯郡本高町高城1403-1 ■電話番号：0983-32-2525 ■営業時間：10:00~21:00（最終入浴20時30分） ■休業日：毎週火曜日（祝祭日の場合休業、その場合は翌日が休業となります） ■料金：中学生以上 600円・小学生300円・未就学児無料 ■その他：リンスインシャンプー、ボディソープ、石鹸、販売用タオル200円 																		
温浴施設	<ul style="list-style-type: none"> ■施設名：高鍋温泉めいりんの湯 ■住所：宮崎県児湯郡高鍋町上江600 ■電話番号：0983-23-2828 ■営業時間：8:00~20:00（最終入浴19時30分） ■休業日：毎週水曜日（祝祭日の場合、前日の水曜日が休業） ■料金：中学生以上 700円・小学生300円・未就学児無料 ■その他：リンスインシャンプー、ボディソープ、販売用タオル400円、手ぶら入浴セット（入浴料・バスタオル・フェイスタオル） ■特典：入浴料金 中学生以上700円を500円にサービス <p>※利用時は入口の券売機で入浴券を購入せずに、温泉受付にてスマホ画面 （車泊体験モニター体験案内メールの特典画面）を提示して料金をお支払いください</p>																		

【写真】 車泊スペース



外部トイレ（24時間使用可）





<特典画面>

宮崎県
川南町
実証実験

伊倉浜自然公園
車泊モニター
特典

【実証実験 期間】
2026年
1月31日(土)
〜
2月13日(金)

※特典ご利用時は本画面を提示してください



車泊モニター実証

■ 実施結果

応募数： **12** 件

※過去モニター参加者555名に募集告知

参加者数： **4** 組（参加辞退者： **8** 組）

※天候不良、体調不良等による

アンケート回答数： **4** 件

※詳細は別紙

【アンケート調査項目】

- ・ 氏名
- ・ 参加人数
- ・ 車泊（くるまはく）体験日
- ・ 今回、車泊体験をされた施設や地域にお越しになったことはありましたか？
- ・ 今回の地域へ来られた入出ルート（どこから来て、どこへ行ったか）
- ・ 車泊体験地域へ到着されたお時間
- ・ 車泊体験して翌日の周遊観光を含め、その地域をお出になられた時間
- ・ 本モニター企画にご参加された理由についてお教えてください。
- ・ 知っておきたかった事前情報があればお教えてください。
- ・ 各項目の満足度（満足：5：不満足：1）についてお教えてください。
施設やトイレ等の設備、車泊スペース、車泊による地域体験の総評
- ・ 車泊による地域体験の総評のご感想をお聞かせください。
- ・ （食費）
今回のモニター企画でお召し上がりになった食事（例：海鮮丼など）と、お使いになられた大体の金額についてお教えてください。
- ・ （温泉や遊び）
今回のモニター企画で、お使いになられた大体の金額についてお教えてください。
- ・ （その他お土産など）
今回のモニター企画で、お使いになられた大体の金額についてお教えてください
- ・ 今回体験された地域を含め、宮崎にまた行ってみたいですか？
- ・ モニター企画のご意見ご要望など

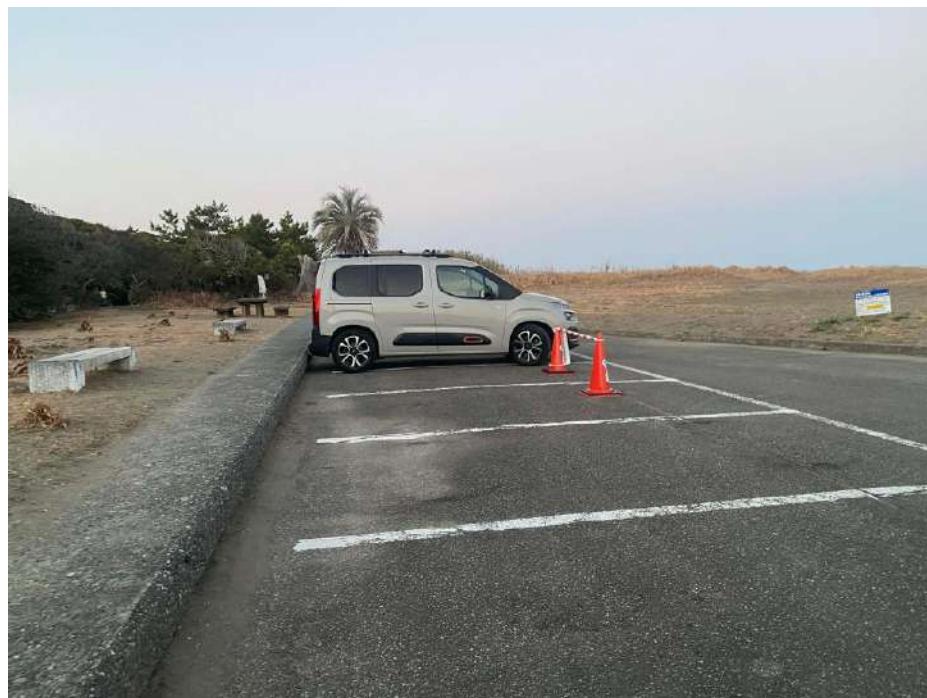
車泊モニタ一実証

■ 体験者の様子

< 2026年2月11日車泊（長崎県佐世保市より） >



< 2026年2月12日車泊（愛媛県南宇和郡愛南町より） >



< 2026年2月11日宮崎日日新聞 >

宮崎日日新聞 2026年(令和8年)2月11日

車中泊解禁へ実証実験
川南・伊倉浜 町、4区画貸し出し

川南町の町営施設・伊倉浜自然公園の駐車場の一画を車中泊利用者に貸し出す実証実験が行われている。公園施設の活用策を民間から募る「トライアル・サウンディング」の一環。

同公園はサーファー向けのシャワー施設や駐車場(50台分)などを完備。町が昨年、施設活用のアイデアを募ったところ、駐車場管理などを手がけるトラスパーク(福岡市)から、原則として車中泊が禁止となっている駐車場の活用案が寄せられた。案を採用し

た町は、トイレに近い4区画を車中泊専用として利用してもらう実証実験を1月下旬から開始した。利用者には付近の飲食店や温泉施設などの割引情報も通知。キャンピングカーで夫婦で1泊した壁村敏郎さん(70)＝長崎県大村市＝は「この企画がなければ川南に泊まることはなかった。海からの朝日が楽しめサーファーにはもってこいの環境」と話した。

同社の担当者は「宮崎は春キャンプもあるので、その車中泊ニーズも調べたい」と話した。13日まで利用者を募集している。

(川越裕天)

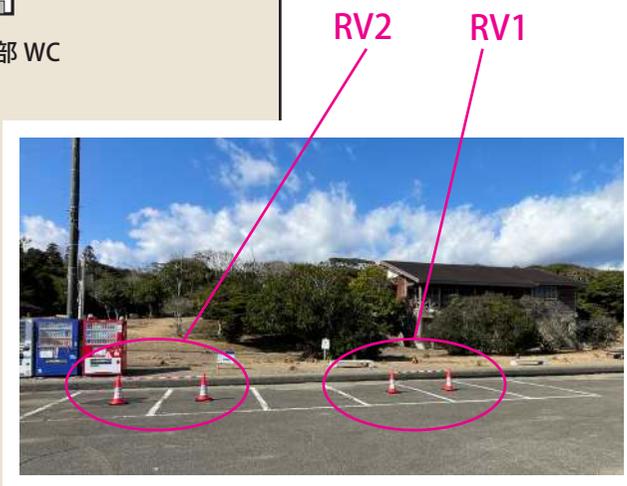
役割を訪れ、黒木政之町

うすで
ここでは書けないが商品化のアイデアの種
みたいなものがどんどん出てくる。いずれ
も今後に期待できるようなワクワクするも
のだった。サメの利用が進めば漁師の所得
向上にもつながる。引き続き取材したい。

2026. 2. 11

ぐる

添付資料



宮崎県川南町 伊倉浜自然公園サーフィンセンター 車泊モニターツアー 実証地詳細

施設情報						
名称	伊倉浜自然公園サーフィンセンター 駐車場					
営業時間	24時間					
住所	宮崎県児湯郡川南町平田4429-1					
電話番号	なし					
休館日	なし					
トイレ	Wi-Fi環境	車近くで テント張	BBQ スペース	火気	ゴミ	入浴
■洋式 ■和式	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し	<input type="checkbox"/> テント泊OK <input checked="" type="checkbox"/> テント泊NG	<input type="checkbox"/> 有り <input checked="" type="checkbox"/> 無し	<input type="checkbox"/> 利用可 <input checked="" type="checkbox"/> 電気のみ	<input type="checkbox"/> 施設処理 <input checked="" type="checkbox"/> 持ち帰り	<input type="checkbox"/> 施設で可能 <input checked="" type="checkbox"/> 車で20分
モニター特典	<p style="text-align: center;">近隣飲食店さまや温浴施設さまが提供する モニター体験者への飲食特典サービスがあります</p>					
注意事項	<p>モニター利用の際は、設置しているカラーコーンを移動して停めていただき、退出時に元の位置へ戻していただくよう、ご協力をお願いします。</p> <p>◆電源->なし</p> <p>◆火気利用->不可</p> <p>◆ゴミ処置->ご利用者様にてお持ち帰り処分をお願いいたします</p> <p>◆その他-> 洗い場：なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベット同伴：可能 ・自動販売機：あり ・トイレ設備（利用可能時間） ↳外部トイレ：24時間使用可能（和式です） 					

地域情報	
温浴施設	<p>■施設名 木城温泉館 湯らら</p> <p>■住所 宮崎県児湯郡木城町高城1403-1</p> <p>■電話番号 0983-32-2525</p> <p>■営業時間 10：00～21：00（最終入館20時30分）</p> <p>■休業日 毎週火曜日（祝祭日の場合営業、その場合は翌日が休館となります）</p> <p>■料金 中学生以上 600円・小学生300円・未就学児無料</p> <p>■その他 リンスインシャンプー、ボディソープ、石鹸、販売用タオル200円</p>
温浴施設	<p>■施設名 高鍋温泉めいりんの湯</p> <p>■住所 宮崎県児湯郡高鍋町上江6900</p> <p>■電話番号 0983-23-2626</p> <p>■営業時間 8：00～20：00（最終入館19時30分）</p> <p>■休業日 毎週木曜日（祝祭日の場合、前日の水曜日が休館）</p> <p>■料金 中学生以上 700円・小学生300円・未就学児無料</p> <p>■その他 リンスインシャンプー、ボディソープ、販売用タオル300円、手ぶら入浴セット（入浴料・バスタオル・フェイスタオル）</p> <p>■特典 入浴料金 中学生以上700円を500円にサービス</p> <p style="text-align: center;">※利用時は入口の券売機で入浴券を購入せずに、温泉受付にてスマホ画面 (車泊体験モニターの体験案内メールの特典画面)を提示して料金をお支払いください</p>

【写真】 車泊スペース



外部トイレ（24時間使用可）



<p>食品・食材店</p>	<p>■商店、スーパーなど</p> <p>○川南町漁協 直売所 通浜 住所：宮崎県児湯郡川南町平田5053-10（車で5分） 営業時間：10時～15時（鮮魚等が売り切れ次第終了） 定休日：月曜日、第1・第3日曜日（天候不良により臨時休業あり）</p> <p>○パントリーけいすけ 川南店 住所：宮崎県児湯郡川南町川南13709（車で6分） 営業時間：8時～20時</p> <p>○Aコープ 川南店 住所：宮崎県児湯郡川南町川南13593-1（車で6分） 営業時間：9時～20時</p>
---------------	--

<p>観光・イベント・地域体験</p>	<p>○トレントロン「軽トラ市」 県内外から多くの人を訪れる人気イベントで、地元の新鮮な食材や加工品、手づくりの雑貨などが並びます。 ※毎月第4日曜日 8：00～11：45開催中です</p> <p>○2026年プロ野球球団春季キャンプのご案内 2026年も宮崎県内では、例年通り多くのプロ野球球団が春季キャンプを開催する予定です。 「伊倉浜自然公園は、海に面した開放感のあるロケーションで、朝の散歩やサーフィンなど、キャンプ観戦とあわせて楽しめる環境が整っています。 キャンプ観戦を目的に県内を巡る方にとって、伊倉浜自然公園は、主要キャンプ地へのアクセスが良い立地となっています。</p> <p>▼【2026】宮崎プロ野球春季キャンプ 開催地・日程・チーム情報 https://www.kanko-miyazaki.jp/sports/baseballcamp</p> <p>【伊倉浜自然公園から、主なキャンプ地までの移動距離（参考）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西都原運動公園（東京ヤクルトスワローズ）：約25km／約30分 ・サンマリスタジアム宮崎（読売ジャイアンツ）：約45km／約55分 ・生目の杜運動公園（福岡ソフトバンクホークス）：約50km／約1時間 ・清武総合運動公園（オリックス・バファローズ）：約40km／約45～50分 ・天福球場（日南市・広島東洋カープ）：約80km／約1時間30分 ・東光寺球場（日南市）：約75km／約1時間25分
---------------------	--

【写真】

川南町漁協 直売所 通浜



車泊体験日	お住まいの地域	性別	参加人数	ペット同伴	地域への来訪有無	地域への入出ルート	到着時間	出発時間	モニター企画参加理由	知っておきたかった事前情報	施設やトイレ等の設備満足度	車泊スペース満足度	満足度総評	地域体験の総評	食費	温泉や遊び	お土産	今回の地域を含めて宮崎にまたまた行きたいか	ご意見ご要望
1/31 (土)	宮崎県えびの市	女性	大人1名	有	知らなかった、初めて来た	えびの市から来て高鍋、川南町へ行きました	13:15:00	13:20:00	自然豊かな地域に行きた	特になし	5	5	4	食事も温泉も楽しめました。車中泊した場所も海が目の前で最高だと思います。ただ、御手洗は2箇所ともちゃんと整備して使えるようにしていただけるなお、いいと思います。今回は私1人でしたが、1日2組の予定なら、2つとも使えないと困ります。あと、出来れば、この時期は電源は必要だと思います。	辛麺、ごぼう天うどん 2000円程	3000円程	1500円程	ぜひ行きたい	トイレの整備と、電源確保をお願いいたします。
2/3 (火)	長崎県大村市	ご夫婦	大人2名	無	知らなかった、初めて来た	都城→青島→竜宮ラーメン→航空自衛隊展望台→現地→日向→延岡→高千穂→菊池	15:30:00	10:00:00	自然豊かな地域に行きた	街灯がほとんど無い	4	5	5	夜は静か過ぎるくらいでした。ちょっと寂しいしかし、朝日はとても綺麗でした。正月はここだねと話しながらしばらく眺めていました。光の道は最高に綺麗でした。日が昇っても暫く眺めていました。(トイレはとっても残念。夜はスイッチも分からない。折角散歩道があるのに街灯はなし非常に残念)。夜は波の音聞きながらコーヒー(砂浜焚き火が出来るの良い)朝は光の道と朝日。良いところですねまた来てみたい	竜宮ラーメン キンナン 魚介類の加工品 5000円	1万円	合計 7000円	行きたい	毎年応募していますが、珍しい場所に行けるので楽しみです
2/11 (水)	長崎県佐世保市	ご夫婦	大人2名	無	過去にも行ったことがある	長崎県佐世保市-福岡県田川市-大分県豊後高田市-宮崎県川南町-宮崎県椎葉村-長崎県佐世保市	17:10:00	8:00:00	旅行に行きたい	無い	1	4	3	・トイレの整備をしてほしい。・施設のテーブルと椅子を利用出来て良かった。・星空と日の出が圧倒的に良かった。・施設の管理入さんが優しくフレンドリーで非常に良かった。	刺身定食、からあげ等、2万5千円程度	温泉、入場料等、2千円程度	お土産等、1万7千円程度	行きたい	・アンケートの質問内容が、川南町で支出した金額なのか、旅行全体で支出した金額なのか分からなかった。全体の金額で記入しました。 ・到着時間等の関係で利用依頼のあった食事処、施設を利用出来なかった。
2/12 (木)	愛媛県南宇和郡愛南町	男性	大人1名	有	知らなかった、初めて来た	愛媛から、三崎フェリーで来て、熊本、山口へ行った	15:00:00	6:30:00	旅行に行きたい	10時過ぎに、寝ていたら、お巡りさんが来て起こされた。そのような可能性があることを知っておきたかった。	3	5	4	やはり、今時和式トイレだけというのは残念だった。車だったので最寄りの温泉やコンビニに行けるが、女性同伴だったらかなりの不満を言われたと思う。	2千円	千円	なし	ぜひ行きたい	食事後の飲み物や、温泉の少しの割引では、特典の魅力は少ないと感じた。しかし、このような機会があれば、また利用させていただきたい。

伊倉浜自然公園及び附属施設のトライアル・サウンディングに伴う実績報告書

太平洋の地平線を望む絶景の場所を田舎暮らしの活動拠点として活かしたい！
～ネット社会の中での3社連携によるキャンプ観光、お試し移住希望者、
事業・起業家拠点の創出・運営に向けた調査・実証実験～

事業3: ソーシャルビジネス事業創出・チャレンジ拠点づくり

(様式3)

2026年 3月 12日

川南町長 様

所在地 福岡市中央区舞鶴1丁目3-14
小榎ビル3階
商号又は団体名 一般社団法人 SINKa
代表者氏名 代表理事 濱砂 清
電話番号 092-762-3789
メールアドレス info@sinkweb.net
(担当者名: 藤田豪太郎)

伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディングに伴う実績報告書

(1) 提案事業の名称
太平洋の地平線を望む絶景の場所を田舎暮らしの活動拠点として活かしたい！ ～ネット社会の中での3社連携によるキャンプ観光、お試し移住希望者、事業・起業家拠点の創出・運営に向けた調査・実証実験～ 事業3 ソーシャルビジネス事業創出・チャレンジ拠点づくり
(2) 事業実施概要
事業3 社会的起業家、社会的企業に向けたアンケート調査を実施（ネット利用） 施設・環境を現地調査し、地元へのヒアリングを実施。 地域課題と民間公益活動などに関する個別相談会、現地見学会を開催。 川南町ソーシャルビジネス研究会の開催。 事業1 お試し滞在（自然公園及び付属施設サーフィセンター）・関係人口創出・特産品販売（軽トラ市アンケート調査）
(3) 実施日
2026年1月25日（日）～2月13日（金） 20日間
(4) 暫定利用中の延べ利用者数
おおむね 231人 サーフィンセンター訪問者 34人、オンラインセミナー参加者 32人、アンケート調査回答数 48人、

駐車場利用車両 117 台	
(5) 事業の採算性 (利益がでるか)	
評価	(高い) ⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1 (低い)
評価の理由	現在はサーフィンセンター憩の家との位置づけで、部屋の時間貸し (1 H250 円) である。しかし、あまり使われてないように感じた。 そこで、整備計画 (コンセプト、機能) を複合機能施設として再整備して情報発信強化すれば、人は自然に集まってくるポテンシャルある場所と施設の立地である。
(6) 市場性 (ニーズが見込めるか)	
評価	(高い) ⑤ ・ 4 ・ 3 ・ 2 ・ 1 (低い)
評価の理由	アンケート調査と1週間の滞在で得た情報でも知らない方は多いが、日常的に海に来る人は多数いる。 同時に、施設を使いたい人のニーズはあるので、しっかり機能を持たせれば人は集まる、消費できる。 全国に募集をかけて、若者で地域課題に取り組む社会的起業家を常駐させたい。
(7) 対象施設で事業を本格実施する上での課題 (できるだけ詳しくご記入ください。)	
<p>別途報告書をご覧ください。建物の老朽化と安全性、機能充実の為にリノベーションができないかと考えています。</p> <p>企画、設計、施工予算の確保と運営手法の検討が必要です。町のお考えと今後の動きが不明ですのでお話を聞きたいです。</p> <p>(SINKa で初動は組み立てます。本格始動時には、よそ者の若者、地元雇用、その受け入れ組織等も官民連携にて組織して地元に残るよう組み立てたいと考えています。伴走して運営体制を整えていきたいと考えています)</p> <p>また、自然公園につきましても、国有林としての事前調整の上、企画、設計、施工、運用の手順が必要かと感じています。</p>	
(8) 対象施設の有効活用に必要なと考える行政支援	
<p>サーフィセンターは町の持ち物であり、民間では扱えないので、施設の本格調査を行って欲しい。</p> <p>そのうえで町としての施設利用の判断が聞きたい。使用可能、民間ベースでの使用許可がいただければ事業に向けて整備計画を創る。</p> <p>最低限不特定多数の人が使用する安全性を確保したうえで、予算縮小すべく重要度の高い、空調、水回りから計画、改修したい。</p> <p>改修予算については町でお願いしたい。</p>	

(9) 事業者として望ましい事業方式 (契約形態、貸付期間等)	
<p>整備後、10年単位の指定管理契約、同時に地域人から親しまれる施設にしたい、連携して運営組織をつくり、地元の雇用、資金が落ちるように仕組みたい。</p> <p>持続可能な地域づくりや事業創出、観光や軽トラ市との連動等との連携を見据えながら、選ばれる地域となるために情報発信を強化したいです。</p> <p>また、ふるさと納税、地域おこし協力隊 (企業版) 制度も活用したいです。</p>	
(10) 対象施設での事業実施が有償の場合の利用意向、使用料	
有償の場合の利用意向	<input checked="" type="checkbox"/> 利用したい <input type="checkbox"/> 利用したくない
適当と考える使用料	<input type="checkbox"/> 1日単位 円程度 (時から 時まで) <input type="checkbox"/> 時間単位 円程度 (時間ごと) ※契約形態によります。
(11) その他全般について (自由記載)	
<p>今回はトライアル・サウンディング事業に関わらせていただきましてありがとうございました。期間がない中で急な対応にご尽力いただきまして感謝申し上げます。</p> <p>約20日間にわたり川南町を見させていただき、多数のみなさんと対話できました。</p> <p>今回の主目的である、伊倉浜自然公園及び付属施設 (サーフィンセンター) につきましては、1993年町政40周年記念として建設され、33年が経とうとしているようです。</p> <p>1週間の滞在をして使用させていただきましたが、これも、初めての試みではないかと思えます。</p> <p>普段は166万人の住む都会、福岡暮らしの私にしてみれば、自然豊かな地での仕事ができる、環境が整っている羨ましが一段と増しました。</p> <p>しかし、いまは手つかずで、使用頻度も少ないようです。また、情報発信されていません。</p> <p>SINKa では、これまで幾つかの市町村で地方創生事業の企画から実施まで関わらせていただいています。</p> <p>福岡県遠賀町 (人口約18,700人) の起業支援施設 PIPIT (ピピット) の設立から企画、運営を行っており、毎年5~10人の起業家創出を行ってきました。</p> <p>また、福岡県東峰村 (同約1,900人) (一般社団法人竹棚田設立、運営) で、竹地区集落での竹棚田景観保全の観点での計画立案、組織づくり、運営を行っています。</p> <p>そのノウハウを活かして、次代の川南町、川南町伊倉地区になじむ組織、運営方式を組み立てます。</p> <p>また、里山、海、川、砂浜、自然環境を活かし生物多様性の教育ができるポテンシャル有る地域として全国から呼び込みたいと考えを新たにしました。</p> <p>川南町伊倉浜からよのなかをより良く変えていくモデルとして再生させましょう。</p>	

地域課題の解決に関するアンケート

実施期間:2026年1月25日(日)~2月13日(金)

対象者:福岡県、宮崎県および九州全域の、NPO法人、一般社団法人、株式会社など
地域の課題解決に取り組む組織、および個人

実施方法:Googleフォームへの入力による

周知方法:各団体へのメール送信、SiNKaホームページならびにSNS等による依頼

回答総数:36件



結果と考察、可能性

SINKaのHPでの発信にて36件の回答をいただきました。

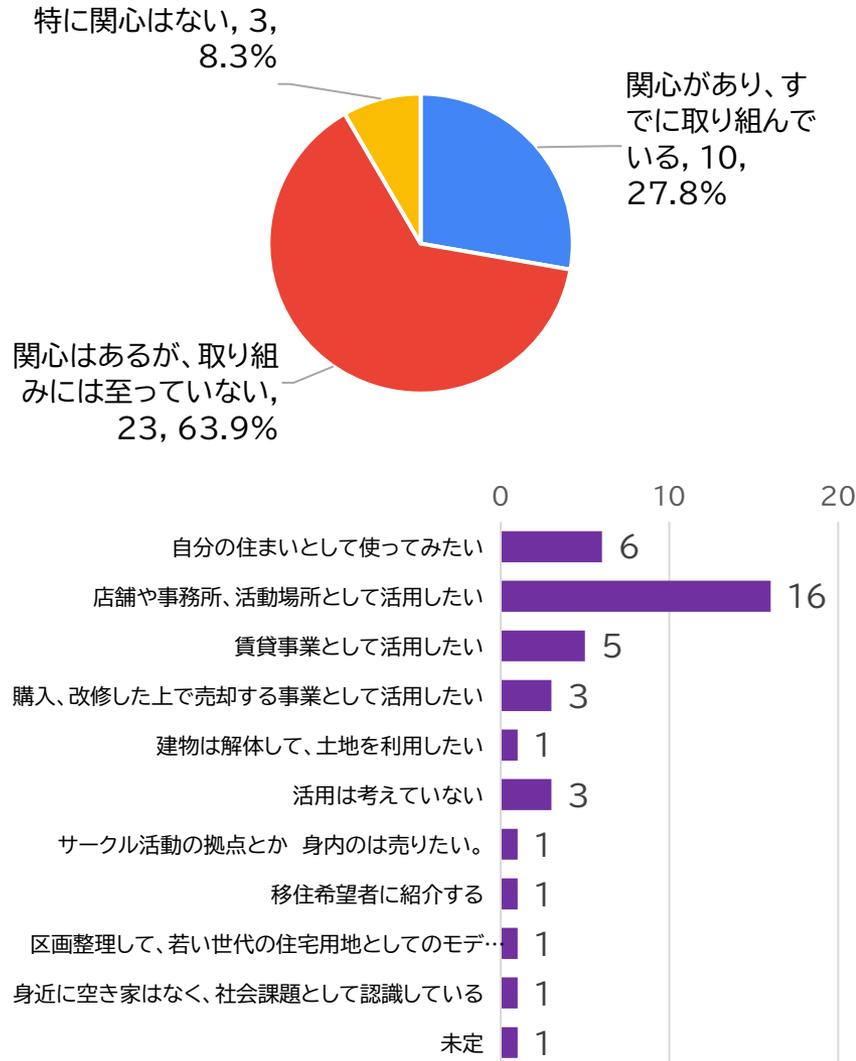
川南町の知名度、魅力は別紙②となっています、車泊、お試し移住に関しては別紙③となっています。軽トラ市の知名度については別紙④と好感度の回答ですが、まだまだ知らない方もいるようです。お客さんより、自身の軽トラで販売したい、軽トラを貸してもらえれば販売したい方々も一定数いまして、企画次第では出店数増の可能性があります。同時にインターネット販売に関しては購入したい、鮮度、価格次第で購入したい方々も一定数います。資金調達手法としての休眠預金事業については、別紙⑧活用したいと回答得ています。

空き家に関しては別紙①困りごとは多数あるようです。その中で活用する用途として店舗や事務所、賃貸事業、活動場所として活用したい、が一番多く、次に自分の住まいとして活用したいとなっています。

チャレンジセンターに関しては、チャレンジセンターの説明不足もありながらも別紙⑥運営したい、拠点があれば利用したい、支援したい、と回答いただいています。また、サーフィンセンターをチャレンジセンターとして使いたいかの回答は、別紙⑥海を見ながら仕事したい、海水浴や魚釣り、潮干狩等レジャーに行ってみたい、一日中ボーっとしていたい、セミナー会場等利用したい、と大いに可能性を感じています。資金調達手法としての休眠預金事業についても、地域課題解決に使いたい需要はあり、今後の情報伝達、申請まで伴走したく思います。

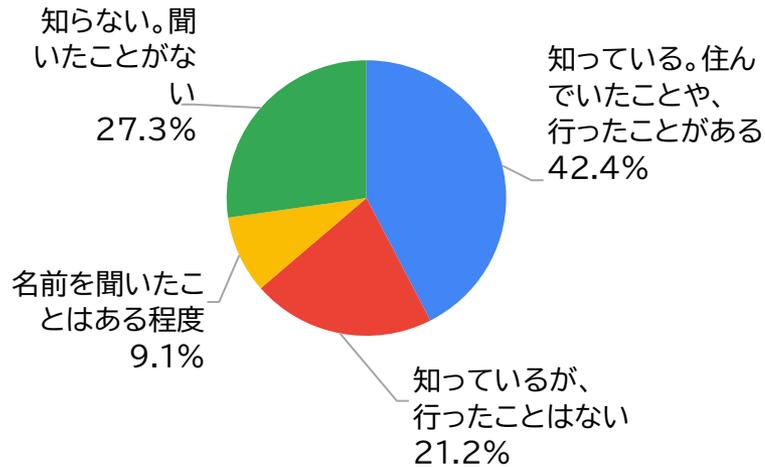
情報化社会のなかに埋もれないように、ここにしかない情報を発信していければ、大いに事業の可能性はあるかと考えています。

地域課題の1つに、空き家、空き店舗があります。この対策や活用に関心がありますか？



- 老朽化によつての危険度があがること、景観の悪化
- 中山間地の空き家問題
- 空き家問題は民間の不動産の問題でしかないのに、行政が空き家相談センターを解説するなど公金を無駄遣いしていることが最大の問題
- 改築に当たって、建築の確認申請が面倒。
- 段々増えていくので、どうしたものか？と日々考えて行動しています。
- 空き家の活用を図る際、地方ではその土地が多数者の共同所有名義になっており、修繕などの交渉がかなり困難化しやすい
- 門司港、大里の山の斜面の狭い道に面した住宅の多くが空き家のままです。友人なども相続したけれど、解体費用もかかり、譲渡も難しく、放っておくしかないと言ってます。自治体も区画整理して、若い世代の住宅として供給できればいいのだけど、法整備や資金がなく、手がついていません。
- 空き店舗に関してですが商店街がただの住宅地になってしまい人通りがない
- 情報公開の手段について、個人情報保護の壁がある。行政との連携次第
- 大規模回収を行う際の新しい建築基準法との兼ね合い
- 雑草や植栽が放置されてしまう。また、身内の空き家の草刈りが大変。
- 空き家があっても売ってくれないし。貸してくれない
- どうしたら良いかわからない。

現在、宮崎県川南町で、地域課題解決にチャレンジする若者発掘と「チャレンジセンター」づくりに取り組んでいます。川南町をご存知ですか？



● 川南町の魅力・誇れるもの(強み)

- ①海と自然が近い暮らし:伊倉浜はサーフスポットとして知られ、サーフィンセンターなど受け入れ環境もあります。
- ②全国的にも貴重な自然資源:川南湿原は国指定天然記念物で、希少な植物が見られる湿原として価値が高いです。
- ③“市(いち)”文化が強い:トントロン商店街の「トントロン軽トラ市」(定期朝市)は、町の賑わい・交流の象徴になっています。
- ④食が強い(農畜産):町として農業・畜産の基盤が厚く、“畜産王国”としての文脈も打ち出されています

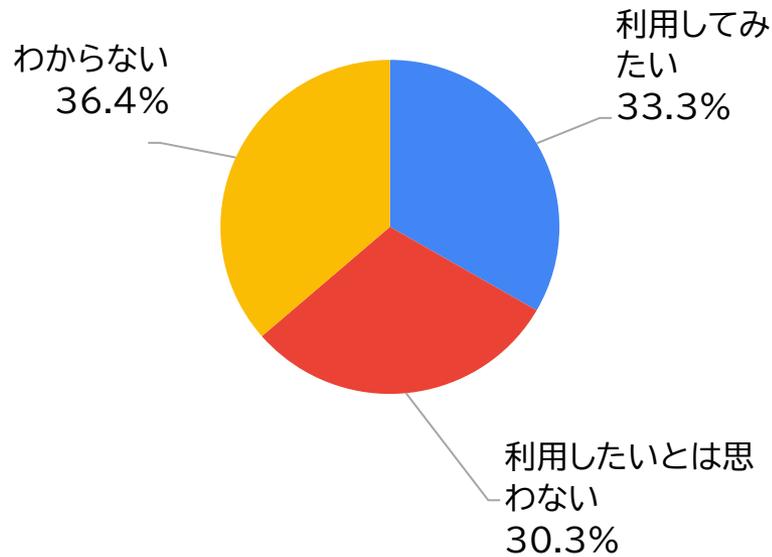
地域資源(人・もの・こと)

- ①人(担い手・コミュニティ)・朝市の出店者・商店街の人たち、観光協会など、「町の顔」になるプレイヤーが見えやすい
- ②もの(産物・場所)・農畜産物:農業経営体などの基礎データも整理されており、一次産業が町の芯になっている。・伊倉浜・川南湿原:海と希少湿原という“二枚看板”の自然資源。
- ③こと(体験・イベント)・トントロン軽トラ市:買い物+交流+観光の導線を作れる定期イベント。・天龍梅:季節の名所として「梅まつり」等の地域行事に繋がる資源。困っていること・地域課題(川南町だけでなく、よく挙がる論点)・人口減少・高齢化:今後も高齢化率が上がる見込み等が示されています。・担い手不足(特に農業):多品目生産が強みの一方で、担い手不足や高齢化、規格外品の扱いなどが課題として語られています。・地元消費・商圏の縮小(購買力流出):少子高齢化や人口減少に加え、周辺大規模店等への流出で町内購買力が減る、という課題認識があります。

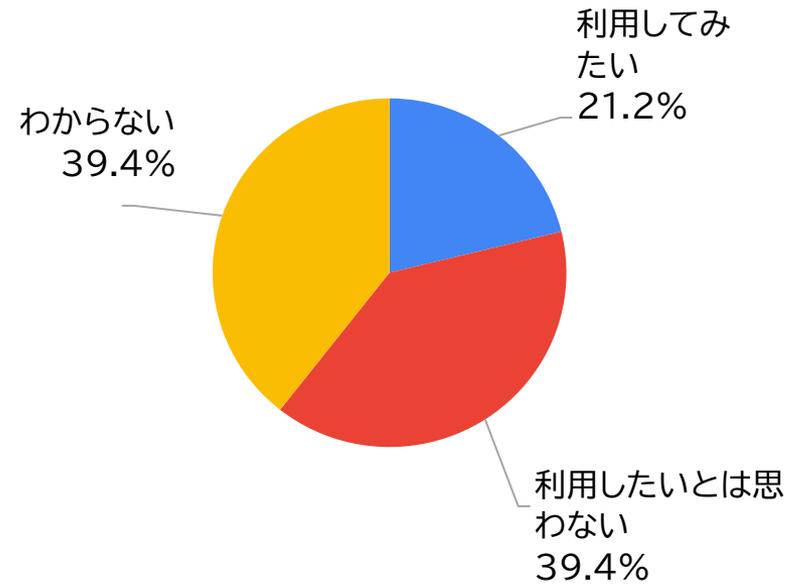
- 昔から移住者にやさしい。その歴史がある。
- 日本一のトントロン軽トラ市
- ・食が豊富でありたくさんの食材を地元で入手可能。
 - ・ほどよく楽しめる海と山が生活圏内にある
 - ・畜産の悪臭やハエが多い
 - ・上記の問題解決(悪臭)を行政も地域住民もあきらめているフシがある
- 魅力:雄大な自然、新鮮な海産物、畜産物、フロンティア精神で外の人にもウェルカムな空気。大自然を身近に感じられるが、日常の買い物には困らない所。

課題:高齢化、若年層の人口が少ない。交通の不便さ。
- 海
- 伊倉浜、平田神社 ㊦
- 食べ物

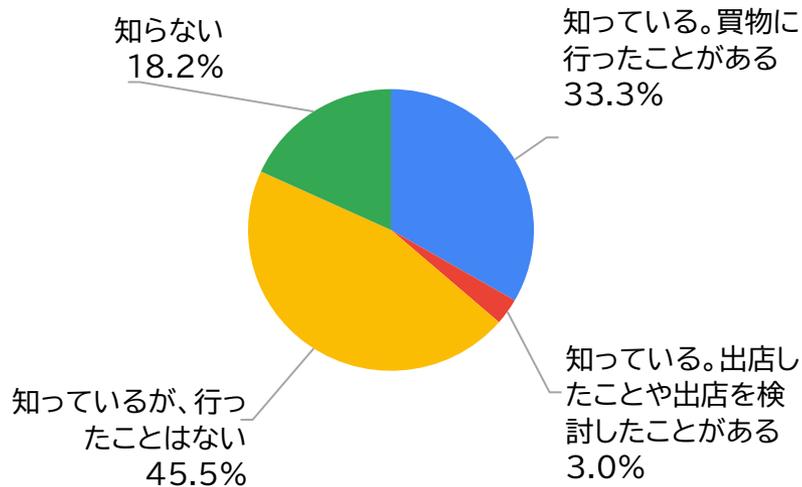
川南町で、安心して車中泊ができる「車泊（くるまはく）」サービスがあれば、利用してみたいですか？



川南町での「お試し移住」があれば、利用してみたいですか？



川南町では、日本一と呼ばれる「トロントロン軽トラ市」が毎月開催されています。
この軽トラ市をご存知ですか？



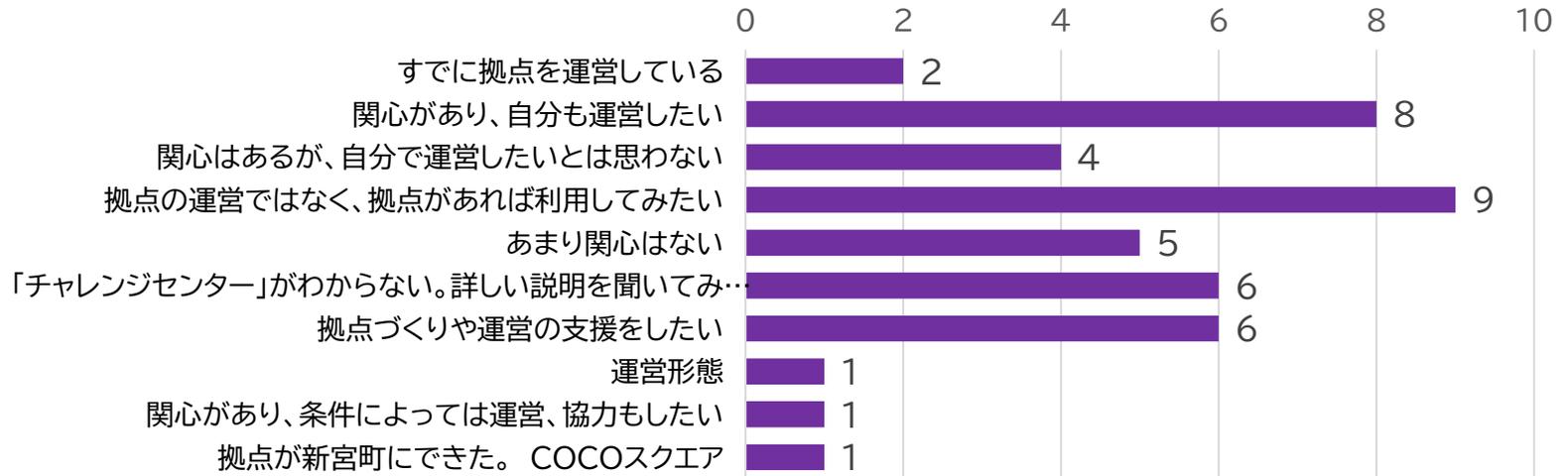
- 活気のある雰囲気、まちの人たちが楽しそうな雰囲気
- にぎわい
- 食べ物
- にぎわい活気があり、沢山の商品、品物に出会える、気軽に語りながら買い物ができる。
- 町内の方々、近隣市町村や県外からも出店しているお店もあり、様々な商品があるのが魅力です！購買意欲があがります！（これ最高です！）
- いろいろなお店、商品との出会いがある。
- お祭りみたいで楽しい。美味しいものがたくさんある。人との交流
- 安くて新鮮!!
- 食べ物が豊富
- 楽しい

川南町以外の地域からも出店可能ですが、今後の「軽トラ市」で販売してほしい商品や、実施してほしいサービス等があれば、教えてください（任意回答）

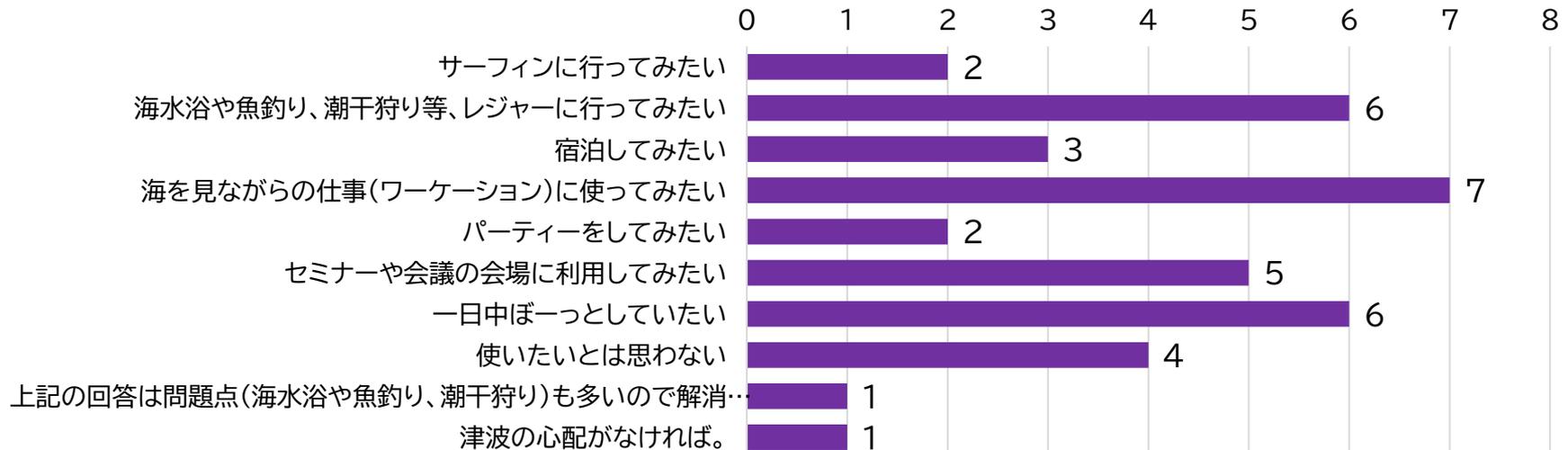
⑤

- SB商品
- 治安が悪化しないような見回りサービス
- 夜の軽トラ市や飲食専門の軽トラ市 第4日曜以外で
- 各地の軽トラ市の人気商品。各種コンテスト。
- 季節やイベントで〇〇町(村、市)祭り(意欲のある特定の市町村のみ集めてエリアを作る) また、海鮮市、肉フェス、福祉フェス…etcなど 意欲のある特定の団体などを一定の場所に集めて開催するなど
- スペインの市場に行ったことがあります、そんなイメージを思いました。保健所の問題はありますが、もう少しecoを前面に出すこと、例えば量り売りのお店などがあると宿泊客など需要も広がる気がします
- 占い
- その地域に行かないと買えない商品
- 販売してほしい商品/アイデア “ここでしか買えない”生鮮セット:旬野菜・果物の詰め合わせ、朝どれ卵、精肉の食べ比べパック(冷蔵対応)。すぐ食べられる“朝市グルメ”:豚汁・だご汁・カレー・おにぎり、炭火焼き、ホットサンド、スイーツ、コーヒー。持ち帰りやすい加工品:ジャム、漬物、味噌、干物、冷凍惣菜、レトルト、ギフト箱(手土産需要)。規格外・訳ありの“お得コーナー”:フードロス削減&家計応援(まとめ買い企画と相性◎)。クラフト・暮らし系:木工、小物、布、器、植物(多肉・ハーブ苗)、ペット用品。子育て世帯向け:離乳食(冷凍キューブ)、無添加おやつ、子ども服リユース。季節企画:梅雨=保存食、夏=かき氷/冷やし、秋=芋栗かぼちゃ、冬=鍋セット。
- 東北、能登の物販

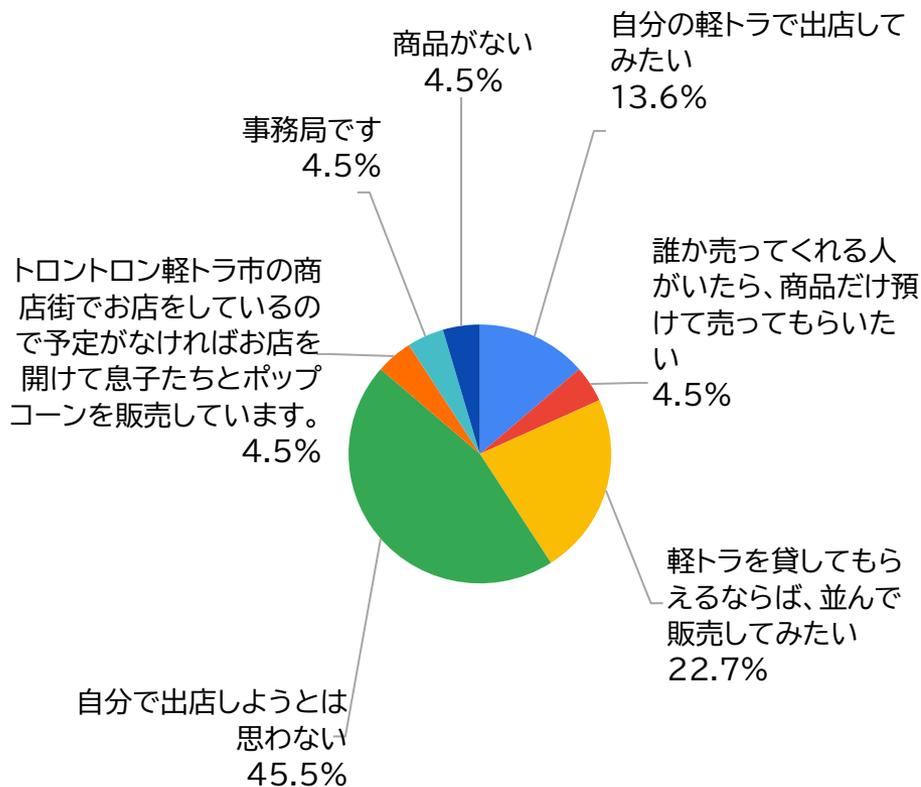
SINKaでは、地域で暮らし向上、経済循環にチャレンジする人や、社会的起業家を支援する拠点「チャレンジセンター」を九州各地につくり、結んでいく活動を進めています。この拠点づくりに関心がありますか？



川南町の伊倉浜に、太平洋を臨む「サーフィンセンター」があります。このサーフィンセンターを使ってみたいと思いますか？

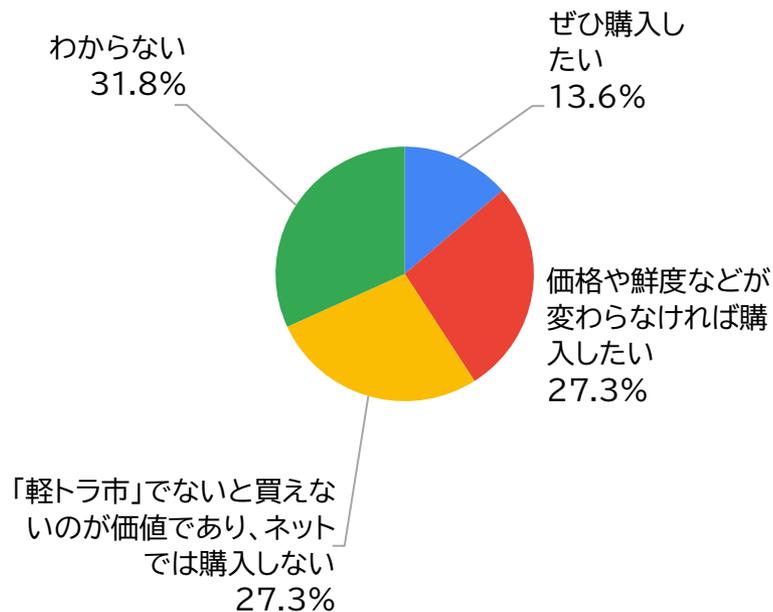


この「トロントロン軽トラ市」に出店してみたいと思いませんか？

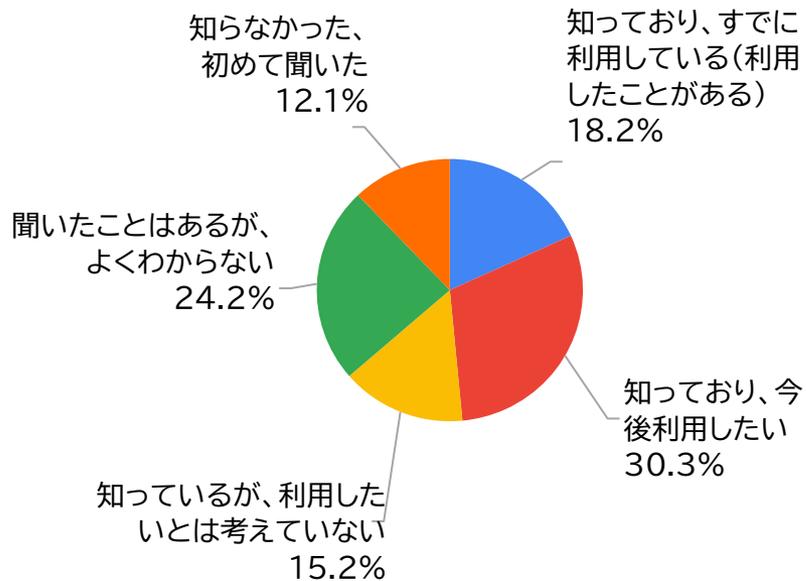


「軽トラ市」で販売されている商品が、インターネット販売されたら、購入しますか？

⑦



地域の課題解決を実行する資金として「休眠預金等活用助成事業」がありますが、知っていますか？



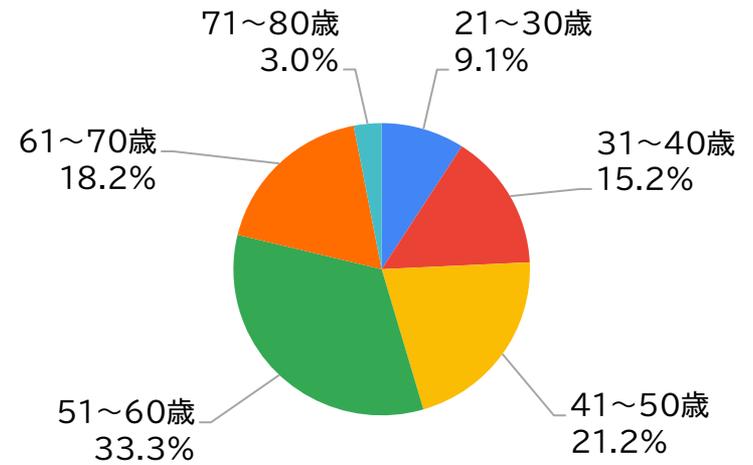
この資金を使って解決したい地域課題、実現したい事業

- 里山再生
- 刑務所からの出所者を雇用したい。
- 五島、対馬など離島の少子高齢化による人口減、漁業の不振などで地域経済の維持が難しくなっているため、海に関する資産を活かした離島振興事業
- 空き店舗を改修したり商店街(町内)の商店などをまとめたネット販売サイトを作成し商店街活性化に使用したい
- 市民参加の杜づくりにぜひ導入したい
- 移住体験や若年層の移住促進、町内での起業支援のために使ってほしい
- 空き家にて平日は就労継続支援B型事業所のサブ作業所、日曜日は子ども食堂などできればと考えていたことがあります。
- 川南町の文化向上とコミュニティ推進と女性の活躍推進
- 免許返納した独居老人宅の駐車場に乗り付ける地域居酒屋
- 「騎射場のきさき市」(鹿児島市騎射場地区のまちづくり事業)で10年かけて実感したのは、賑わいは作れても、担い手が燃え尽きたり属人化すると継続が難しいということです。さらに私(須部)の体調面も踏まえると、無理が効く人に負荷が集中する形では続きません。休眠預金を活用できるなら、①騎射場の運営ノウハウを“資産化”して担い手育成と小さな実験を回す仕組み ②体調や事情があっても在宅・分業で参加できる地域の共同受注センター(仕事づくり) ③軽トラ市を予約・配送・ギフト化して天候依存を減らし域外売上も作る のいずれか(または組み合わせ)を形にしたいです。
- 空き家活用した地域活性化
- 不登校の居場所
- 空き家を活用した居場所支援とフリースクール運営

あなたの居住地域を教えてください



あなたの年齢を教えてください



伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディング
に伴う現地調査報告書

2026年3月12日

一般社団法人SINKa

目次

1. 報告書の位置づけ 調査範囲
2. 伊倉浜自然公園の立地特性
3. 伊倉浜自然公園の地域資源
4. 自然公園内施設の現況整理
5. サーフィンセンターの現況整理
6. 劣化・不具合・リスク評価
7. 要点まとめ
8. 今後の展望として（地域資源を最大限生かした事業案）
9. 総括

本報告書は、伊倉浜自然公園の付属施設であるサーフィンセンターを中心に、〈あそぶ〉〈くらす〉〈はたらく〉場として現況と課題を整理し、トライアル・サウンディング事業として現地調査を実施し、事業に向けての改修・整備判断の材料を提示するものである

1. 報告書の位置づけ・調査範囲

■ 目的

- ・ 施設(サーフィンセンター)の現況把握(使われ方/使いにくさ/ボトルネック)
- ・ 劣化・不具合の整理(安全性・快適性・運用負荷の観点)
- ・ 改修の優先順位と論点の提示(最低限整備/段階整備の考え方)
- ・ 機能の確認と追加整備の必要性の確認

■ 調査範囲

- ・ 公園機能(関連要素) : 遊歩道(森～浜の回遊ルート)、海岸へのアクセス、海ごみ・流木の状況等
- ・ 施設外部(周辺環境) : 駐車場、園路、導線、既存サイン、水場等の外部設備
- ・ サーフィンセンター(建物)外観、内装、諸室構成、設備(電気・給排水衛生・給湯・照明等)、出入口・動線、既存利用状況

■ 調査方法

[調査実施日]2/9(月) 11:00 ~ 15:00

- ・ 現地踏査(外部・内部)
- ・ 写真記録(課題箇所の位置・所見整理)
- ・ 簡易計測

※非破壊・目視中心のため、構造安全性等の定量評価は別途専門調査が必要

2. 伊倉浜自然公園の立地特性

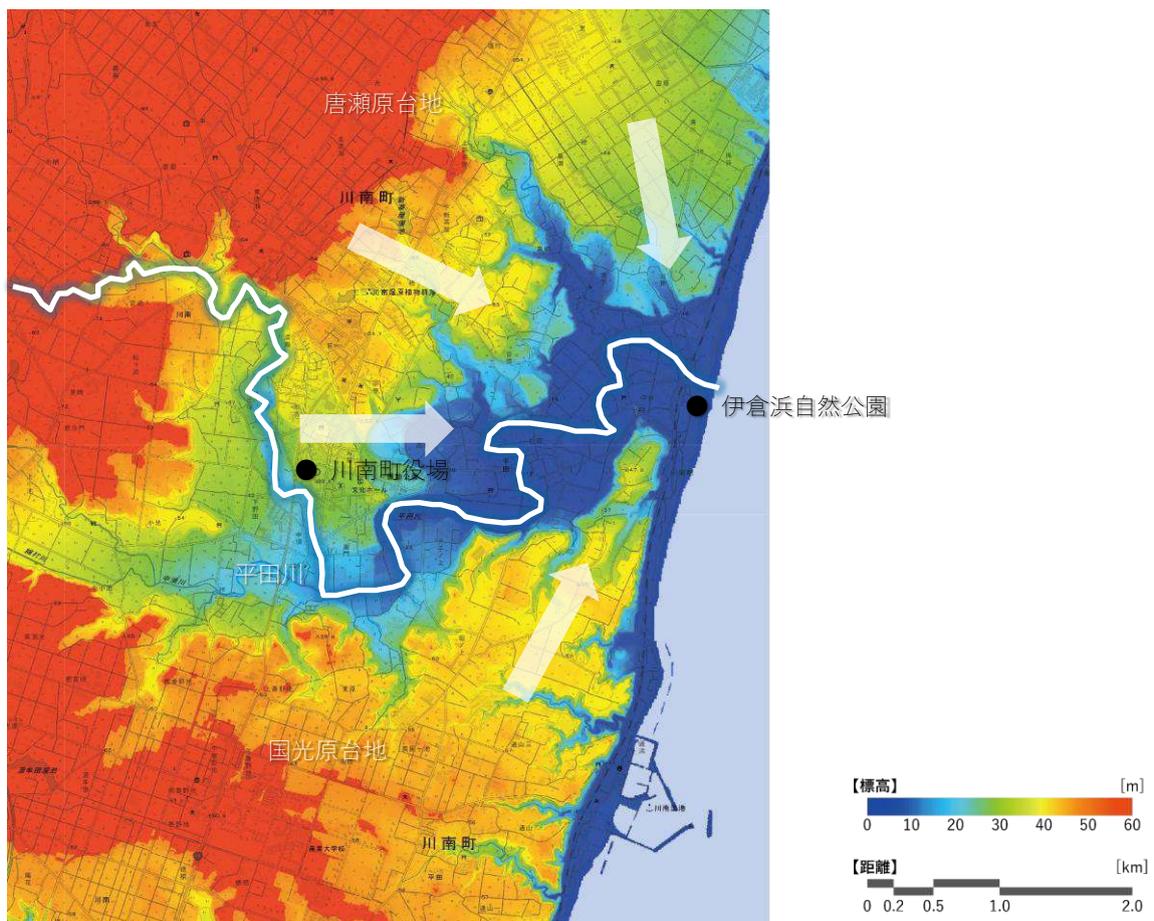
伊倉浜自然公園がどのような場所に位置するか、このエリアの今後の展望を検討する上で前提となる条件を整理する。

■ 立地・アクセス

- ・ **【車】宮崎市方面**: 約 60 分
延岡市方面: 約 50 分
- ・ **【町中心部→公園】車**で約 5 分 (普段使いの成立性に影響)
- ・ **【川南駅→徒歩】**約 400m / 5 分
 - ▶ 徒歩アクセスが成立し得る = 旅人・若年層にも開ける可能性
 - ▶ 駅から公園へ直結できる可能性 (徒歩 0 分)

■ 地形的な位置

- ・ 日本三大開拓地である「かわみなみ合衆国」を唐瀬原台地と国光原台地に二分し、川南をかたちづくる骨格の中央に位置する平田川
- ・ その平田川が作る求心性のある谷の終着地点



■ 気候

[気温]

- ・ 全国の中でも年間通じて暖かく、特に冬の冷え込みが浅い ※1

[降雨量・湿度]

- ・ 湿度は年間を通じて全国平均より高く、降雨量も多い ※1

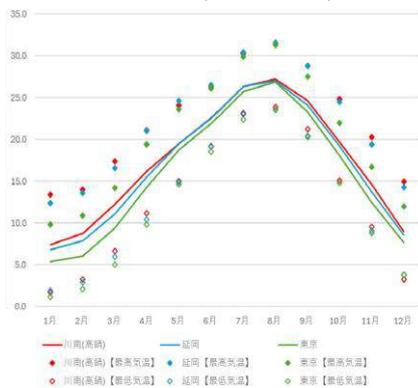
[日照時間]

- ・ 全国の中でも日照時間、日射量共に多い ※1

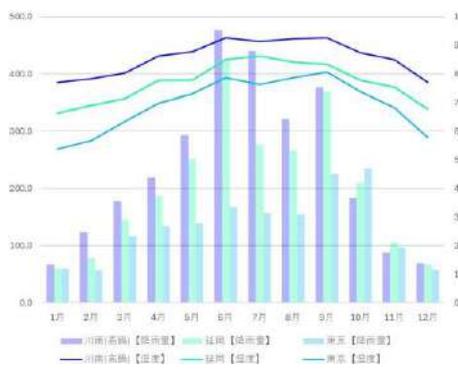
[外気導入可能時間]

- ・ 外気導入可能時間 (SET*という指標を用いた人が快適と感じる気候がある時間帯) は、東京より年間で1ヶ月程度長い (外気導入可能時間: 3252h / 8760h(年)) ※2

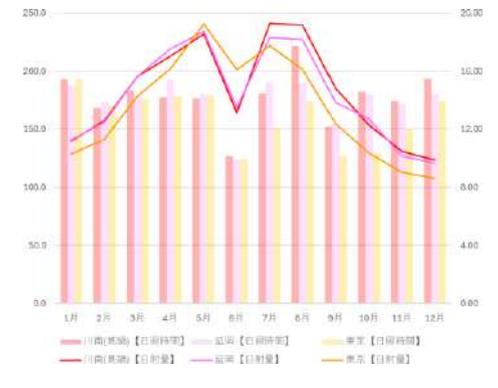
□ 月別平均 気温 (最高・最低)



□ 月別平均 合計降雨量・相対湿度



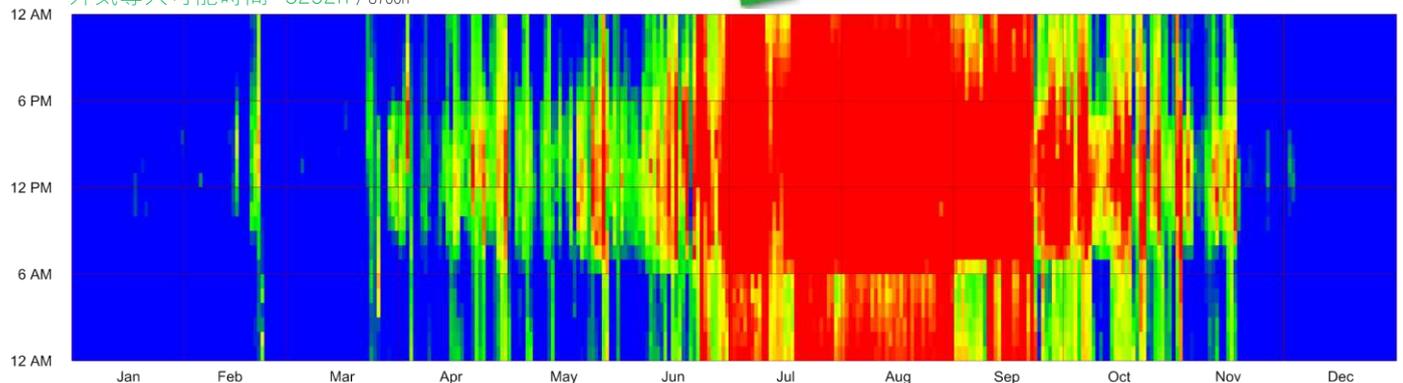
□ 月別平均 合計日照時間・1日あたりの日射量



□ SET*快適範囲における年間外気導入可能時間



外気導入可能時間 3252h / 8760h



(※1) 高鍋地域気象観測所における 10 年分 (2015~2024) の気象観測データを元に分析

(※2) 高鍋地域気象観測所における 2024 年の気象観測データを元に分析、SET*は簡易式にて略算

3. 伊倉浜自然公園の地域資源

現地調査にて感じた、伊倉浜の魅力的で他にない地域資源を言語化し、この場所の核となるコンテンツを明確化する。

■海

- ・ 日向市から宮崎市まで約 70km に渡る東側に海が開ける真っすぐな海岸線
- ・ その海岸線の中央に位置する約 2km に渡る白砂の砂浜が伊倉浜
- ・ 潮が引くと現れる比較的珍しい丸石の海岸風景
 - ▶ 広大な太平洋から朝日が昇るパノラミックな水平線を望める日本有数の砂浜



■サーフィンスポット

- ・ 砂を運ぶ川、横に長い砂浜、遠浅の海底など、サーフィンスポットとして地形的な好条件
- ・ 年間を通して温暖な気候
 - ▶ 宮崎市や日向市などはサーフィンスポットとして認知度があり人が集まるが、まだ人で混雑していない穴場のサーフィンスポット

■様々な植生がある森・遊歩道

- ・ 周遊 2km、回遊性のある遊歩道(拠点施設～森の中～砂浜)は、散策、ジョギング等の健康道として使用したい。
- ・ かつて、地元小学校によって植樹され作られた森、松林など多様な植生が残る
- ・ 海を見下ろせる高台、山側から流れる小川、地平線と一体になれる波打ち際など、風景が転々と変わるシーケンス
 - ▶ 地元と自然、来訪者と自然をつなぐ森・海の小道は、小中学校の森として再整備し、子どもたちに生物多様性、SDGs教育の場として活用することが望ましい
 - ▶ 松林の整備と実のなる樹の植樹を子どもたちや市民と推進したい



4. 自然公園内施設の現況整理

■ 駐車場

- ・ 37 台分の駐車マス、舗装や白線ラインの状態も良好
- ・ 平日お昼頃、休憩を取りに駐車利用している姿あり
- ・ 車で日本を旅する方の車中泊の車あり

【運用上の課題】

- ▶ 眺望が良いため車中泊スポットとして非常に良いが、電源はない
- ▶ 夜間照明がない(自動販売機の光程度)



■ 遊歩道、公園内の樹々

- ・ 定期的に人員(シルバー人材センター)をかけ、枯れ枝や落ち葉などを清掃しているため、比較的きれいな歩道状況
- ・ 地元の方が日常の運動をしに散歩にきている様子
- ・ 元々キャンプ場や野外学習の場として利用されていたため、東屋や水場、炊飯場などの設備があるが老朽化により現在はあまり使用されていない様子(水道も止まっている箇所あり)

【運用上の課題】

- ▶ 台風等により部分的に歩道が破損し、周遊できない(繋がっていない箇所あり)
- ▶ 所々、舗装が破損している箇所があり歩きづらい
- ▶ 国有林である松林が手入れされておらず荒れ状態、そのため松の育成状況も悪い
- ▶ 下枝、下草が刈られていない箇所は、海への抜けがなく、眺望・景観が悪い
- ▶ 間伐された枝や丸太が運び切れず、その場に放置されている状態
- ▶ 看板が老朽化により識別が困難なものも多々あり



■ 砂浜（海岸線）

- ・ 白砂の砂浜と水平線が強い資源であり、サーフィンを含む公園利用の中核

【運用上の課題】

- ▶ 流木、漂流ゴミが多く放置されたままであり、景観が悪く、危険性も高いため、定期的な清掃が望まれる。
 ただの清掃ではなく、種類別分類や、コンテスト等楽しみを取り入れ、活動したい。



5. サーフィンセンターの現況整理

サーフィンセンターは公園の結節点にある一方、現状は運用(施錠・予約)と設備老朽により日常利用が起こりにくい。

■敷地の骨格(動線)

- ・ ゾーン:①駐車場(到達)／②森・遊歩道(回遊)／③砂浜(目的地)
 - ▶ サーフィンセンターは①↔③の結節点(準備・休憩・情報の受け皿になり得る)

■建物概要

[構造・規模]

- ・ 1階:RC造、約60㎡
- ・ 2階:木造(一部RC造)約180㎡+テラス約30㎡

[立地特性]

- ・ 塩害地域(海からの遮蔽物もなく、潮風・飛砂の影響を非常に受けやすい)

■2階 室構成・機能

- ・ テラス:約30㎡、6人掛けテーブル×3
- ・ ホール:約70㎡、6人掛けテーブル×5
 - ▶ 滞在・眺望のポテンシャルが非常に高い、多目的な利用へ転用が可能な規模
- ・ 和室:約40㎡
 - ▶ 利用目的が不明瞭、利用用途の再定義が必要
- ・ 管理室:約5㎡／休憩室:約8㎡／倉庫:約5㎡
- ・ 男子WC:大便器×1(洋式)小便器×2、洗面器×1
- ・ 女子WC:大便器×2(洋式)洗面器×1
- ・ 男子シャワー室:4ブース(給湯あり)
- ・ 女子シャワー室:2ブース(給湯あり)

【運用上の課題】

- ▶ 事前予約がないと施錠され、日常的に利用できない
- ▶ 予約してまで使いたい機能価値が現状つれていない(滞在・購買・情報等が弱い)
- ▶ 結果として「公園の拠点」になりきれていない



■1階 室構成・機能

- ・ 休憩スペース:約 30 m²、6 人掛けテーブル×4
 - ▶ 短時間滞在の受け皿
- ・ シャワースペース:4 器(※給湯なし=水のみ)
- ・ 男子 WC:大便器×1(和式)、小便器×2、洗面器×1
- ・ 女子 WC:大便器×2(和式)、洗面器×2

【運用上の課題】

- ▶ 日常利用は可能だが、設備の老朽化が著しく使いづらい(シャワーが水のみ、和式便所で、車椅子利用者には使えず、バリアフリー対応改修が必要)
- ▶ 「使いづらさ」が滞在の短さ・再訪のしにくさに直結



6. 劣化・不具合・リスク評価

現地目視をベースに、サーフィンセンターの劣化・不具合を安全性／継続利用性／運用負荷の観点で整理し、改修の優先順位を提示する。

※非破壊・目視中心のため、構造安全性や中性化深さ等の定量評価は別途専門調査が必要。

■評価の区分

- ・ **A** : 安全・継続利用に直結(早急対応)
事故・倒壊・重大劣化につながる可能性がある／放置できない
- ・ **B** : 早期対応(劣化進行・運用停止に直結しやすい)
雨漏り・設備停止・腐食進行など、放置でコストが膨らむ
- ・ **C** : 計画対応(快適性・利便性・集客価値)
使い勝手・印象・滞在価値に影響。段階整備でよい
- ・

■施設の状態

[躯体・内装]

- ・ RC 躯体: 目視上、爆裂・ふくらみ等の顕著な劣化は確認されない
- ・ 木造架構: 一部で白アリ被害が確認されており、健全性に疑義あり
- ・ 内装: 相対的に状態は良好(ただし機能価値とは別問題)
- ・ 電気・給排水衛生: 現状利用は可能だが老朽化が見込まれる
- ・ 空調: 現状なし(滞在用途の成立性に影響)

■優先度 A : 重大欠損・早急に補修が必要なポイント (安全・継続利用に直結)

- ・ 白アリ被害(柱・土台・外壁)
[影響] 構造耐力低下(倒壊・損傷拡大リスク)
[対応] 被害範囲・深さを特定(部分補修で済むか／骨格入替が必要かを判断)
応急措置(立入制限、支保工など)は状況により検討



- ・ RC の塩害・中性化 (潜在リスク)

[現況] 目視で爆裂等がない (直ちに危険とは言い切れない)

[影響] 鉄筋腐食が進行している場合、将来的な爆裂・耐久性低下

[対応] 中性化試験・鉄筋腐食状況の確認を行い、補修要否を判断



■ 優先度 B : 修繕・更新 (早期対応が望ましい項目)

- ・ 開口部の破損 (ガラス・網戸)

[影響] 安全・防虫・防風雨 / 運用停止 (苦情) につながる

[対応] 該当箇所の更新 (同等品で可)



- ・ 屋根の老朽化 (防水性能低下の懸念)

[影響] 雨漏り → 内装 / 木部劣化の加速

[対応] 葺き替え / 防水塗装 (現況確認後に選択)

- ・ 外壁の傷み (潮風・風雨)

[影響] 劣化進行、見た目の悪化、補修費増

[対応] 外壁塗装 / 傷み部の部分更新



- ・ 設備の老朽化(電気・給排水衛生・給湯)
 - [影響]故障・漏水・衛生問題(営業停止リスク)
 - [対応]照明更新、衛生器具・水栓更新、給湯設備の更新・能力見直し



- ・ 管理棟(プレハブ小屋)の老朽化
 - [影響]管理拠点として機能低下、雨漏り・漏電等のリスク、印象悪化
 - [対応]補修前提ではなく、新設 or 機能統合が望ましい
- ・ 遊歩道の崩落と不連続(部分的に周遊不可)
 - [影響]転倒・転落リスク、回遊性喪失(滞在価値定価)
 - [対応]路盤復旧+排水処理(再発防止)



- 優先度 C : 運用成立・集客価値に係る更新項目
 - ▶ 機能維持上の優先度は低いが、施設価値向上には最も重要なポイント

- ・ 1階トイレの使いづらさ(和式中心)
 - [影響]利用ハードル増/ファミリー・高齢者の敬遠
プライバシー不成立(トレイがまる見え)
 - [対応]洋式化、衛生器具更新
プライバシーを確保するためには現状平面だと困難

- ・ シャワー(1階:水のみ)
 - [影響] 利用価値が弱い/冬期やサーファー需要に刺さらない
 - [対応] 給湯設備の導入
- ・ 空調設備・換気設備がない
 - [影響] 滞在用途(休憩、ワーク、集会)の成立性低下
 - [対応] 最低限の空調・換気導入
- ・ バリアフリー非対応(2階アクセス、トイレ内の手すり、階段寸法、誰でもトイレ等)
 - [影響] 利用者層が限定/公的施設としての説明性
 - [対応] 手すり・段差対策など
 - 2階のバリアフリー動線や誰でもトイレは投資規模が大きい
- ・ 施設案内看板の老朽化
 - [影響] 誘導性低下、倒壊・転倒リスク
 - [対応] 安全点検(固定) 内容更新+耐候仕様で刷新



- ・ 砂浜の流木・漂着ゴミ
 - [影響] 景観悪化、怪我・事故リスク
 - [対応] 回収運用(頻度・体制)+一時集積場所の設定

【まとめ】

- ▶ 既存サーフィンセンターは重大な欠損や修繕箇所も多く、全てを修繕した場合、多額の費用が掛かる可能性がある
- ▶ 補修・改修するより、新しく建屋を新築した方が費用対効果も高い可能性がある
- ▶ もし、改修方針とする場合は、木造部を解体、RC部のみ再活用とした改修は考えられるが、計画の自由度は下がる

7. 要点まとめ

1) 地域資源を活かした方向性

- ・ 「パノラミックな地平線」「白砂の砂浜」「サーフィン」「森～砂浜の回遊性」が伊倉浜における重要な潜在価値であり、その潜在価値を中核に据えた今後の展望を検討する必要がある
- ・ 既存ストック(水場、流木・間伐材、既存施設)を活かし、段階整備で事業性と運用負荷を見極めることが重要

2) 現況の結論（施設が“拠点化”できていない理由）

- ・ 2 階は施錠・予約前提の運用により、日常的に利用されにくい
- ・ 1 階は利用可能だが、トイレ(和式中心)やシャワー(水のみ)等の設備老朽により「使いたい価値」が弱い(2 階も同様)
- ・ あえて「使いたい」コンテンツ・魅力が不足しており、人が集まるテコ入れが必要
- ・ 公園側では、遊歩道の不連続、案内看板の老朽、漂着物(流木・ゴミ)等が、回遊性・安全性・印象・維持管理負荷に影響している
- ・ 情報発信不足、人の存在が見えない

3) 優先対応

- ・ **【安全】**白アリ被害(柱・土台・外壁)の範囲特定と対策
- ・ **【運用】**「開けられる状態」に向けた鍵・予約運用の見直し
- ・ **【衛生/価値】**最低限の水回り改善(洋式化、温水シャワー等)

4) サーフィンセンターの改修判断の論点

- ・ 既存建屋は活用可能な部分がある一方、白アリ被害や更新項目が多く、改修の費用規模が大きくなる可能性がある
- ・ そのため、「改修・補修」より「新築」とした方が、将来的な運用の費用帯効果が高くなる可能性がある
- ・ 一方、選択肢として「部分改修」「部分解体+RC 活用」「新築」まで含め、今後の展望を整理し、需要と運用負荷を見た上で判断するのが合理的

5) 改修リノベーション案を作成し、提案します（別紙）

8. 今後の展望として（地域資源を最大限生かした事業案）

これまで整理した伊倉浜の地域資源（海・サーフィン・森/遊歩道・地平線）と既存ストック（サーフィンセンター、公園内設備）を前提に、地域課題の解決に資する事業案を検討する。

- ・ 課題①: 川南町の魅力が知られていないため、外部からの来訪者・移住者を増やしたい
- ・ 課題②: 来訪者に町内でお金を使わせたい（継続購買・消費を生みたい）
- ・ 課題③: 若者が働く場所／事業創出の機会が少なく、相談先も不足している

■ 事業案：パノラミックな地平線が望め、サーフィンも楽しめる「砂浜キャンプ場」

（現在は禁止されているが、需要はあるので再検討し、ルールを決めて有料キャンプ場としてはどうか）

[コンセプト]

- ・ 「水平線×砂浜×サーフ」を核に、**“泊まれる伊倉浜”**をつくる
- ・ 施設単体ではなく、砂浜・森・遊歩道を含めた公園一体の体験として設計する

[キャンプ・サーフィン拠点施設（サーフィンセンターの位置づけ）]

- ・ サーフィンセンターを「管理＋売店＋滞在＋サーフ支援」の複合拠点に再編
 - ▶ 改修 or 新築（6章の劣化・費用対効果を前提に判断）
- ・ 2F: キャンプ場/公園 管理室＋キャンプ売店
 - ▶ 町内商品・ローカル食の販売導線をつくる（課題②に直結）
- ・ 2F: 海が見えるカフェ／キャンプワーケーション席（滞在価値の核）
 - ▶ 多様な利用スタイル（サーフ後の休憩／仕事／家族滞在）を呼び込む
 - ▶ 川南町でのチャレンジ拠点として、若者が働く場所・事業創出する機会をつくる
- ・ 1F: 温水シャワー、ボード置場、簡易整備スペース
 - ▶ 「サーフ＋キャンプ」の抱き合わせ利用を促進
- ・ 1F: 焚き木置場（乾燥場）
 - ▶ 公園内で発生する流木・間伐材活用の運用拠点にする
- ・ 温浴施設の増築
 - ▶ キャンプ利用およびサーフィン利用の集客の強みになる一方、初期投資が大きいため段階導入で検討

[キャンプサイト計画（砂浜・森側の使い方）]

- ・ 浜に沿って一列にキャンプサイトを配置
 - ▶ 全サイトが等価に水平線を望める（パノラミックな地平線が売り）
- ・ 背後の園路・遊歩道を活用し、サイト近くまで車を寄せられる運用と整備（オートキャンプ場として運用想定）
 - ▶ キャンプ初心者／ファミリー層の利用も取り込む
- ・ 背後の森（防砂林）を風よけ・日陰・滞在環境として活かす
- ・ 公園内に点在する既存水場（水道）を活用
 - ▶ 最小限の改修で「キャンプ用の水場」へ転用（止水箇所は復旧前提）

- ・ 地域内で発生する資源(流木・間伐材)を焚き火材として活用
 - ▶ 無料(または低額)提供+安全ルール(直火可否・灰処理)をセットで設計
- ・ 川南駅から近い立地を「旅の拠点」に転換(駅→公園の導線整備が前提)
 - ▶ 九州周遊のバックパッカー等もターゲット化

【まとめ】

- ▶ 伊倉浜の強みは「水平線」「砂浜」「サーフ」「森/遊歩道」の組み合わせにある
- ▶ 公園内で発生する資源(流木・間伐材)と既存ストック(水場・既存施設)を活かし、低コストでトライアルを開始できる

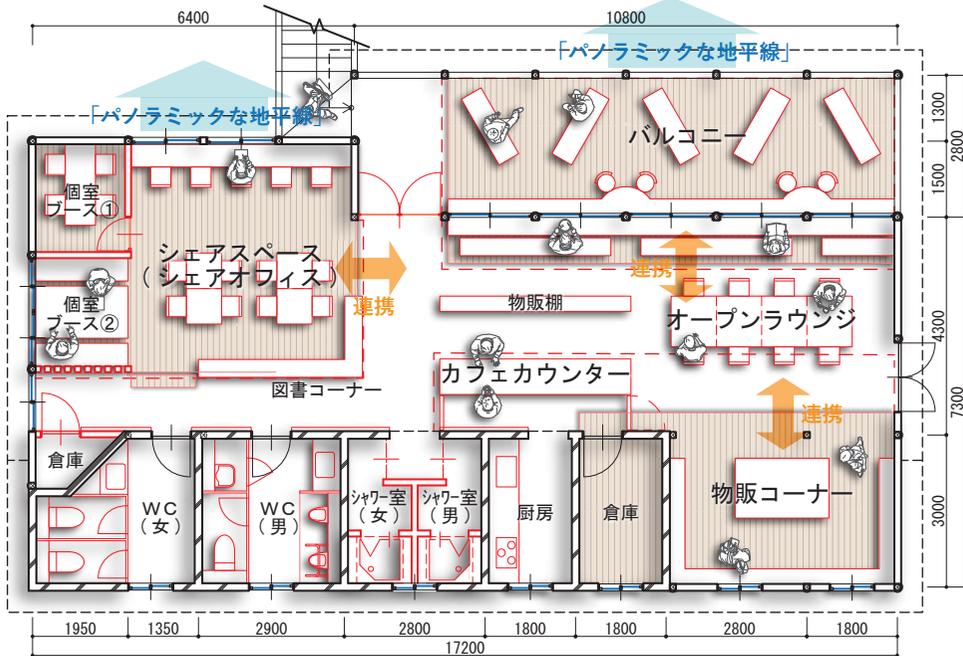
9. 総括

伊倉浜は「地平線」「砂浜」「サーフィン」「森～砂浜の回遊性」という資源を併せ持つ一方、現状は拠点施設の運用・設備・安全面がボトルネックとなり、ハード面(施設面)での滞在価値が十分に引き出されていない。

今後の展望を整理し、需要と運用負荷を把握した上で、拠点施設の改修・新築を含む本整備へ段階的に移行することが合理的であると考えます。

また南海トラフ地震等、防災拠点の位置づけとして目立ち、避難に役立つ施設として再整備することが考えられる。(船上からのシンボルとして)

「パノラミックな地平線」を望む 小さな複合施設



— 既存部
— 改修部

■「パノラミックな地平線」を望める滞在場所

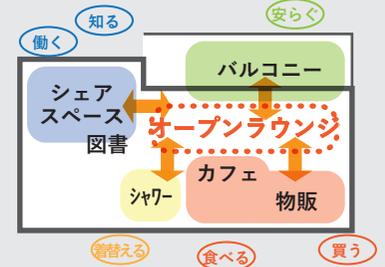
伊倉浜の最大の魅力である「パノラミックな地平線」を2階から望むことの出来るサーフィンセンターは、潜在力が高く、それを最大限に生かした改修とします。



▲地平線から上がる朝日

■オープンラウンジを中心とする小さな複合施設

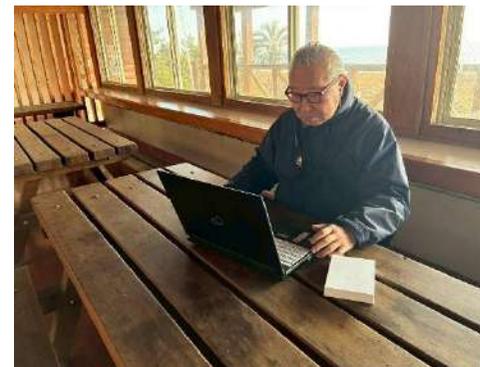
伊倉浜を利用する人が誰でも気軽に利用できるオープンラウンジを中心に、多様な機能が隣接することで、限られたスペースを補い合うと同時に、それぞれの機能で起こる活動が連鎖し、滞在価値が向上します。



伊倉浜自然公園トライアル・サウンディング お試し滞在記録

日付	2月6日	2月7日	2月8日	2月9日	2月10日	2月11日	2月12日	2月13日	合計
曜日	金曜日	土曜日	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日・祝日	木曜日	金曜日	
天気	くもり	くもりのち晴れ	晴れ	晴れ	晴れのち曇り	曇りのち晴れ	晴れ	晴れ	
								午前中で退去	
駐車台数	-	8	14	15	19	19	32	10	117
						長崎県佐世保市 Yさん(2名)OK	愛媛県南宇和郡愛南町 Nさん(1名)		
						鹿児島県出水市 Tさん(2名)キャンセル			
現地訪問者数	9	6	4	3	3	2	4	3	34
オンライン面談者数		2	2		8	4	4	12	32
面談者地域		宮崎市、川南町	新富町、川南町	延岡市、川南町					
		オンライン面談 福岡市	オンライン面談 東京			オンライン 防災とボランティア の復興 頼政、森山	オンライン 休眠預金申請 東京一川南一都農	オンライン 休眠預金と高大生説明	
							オンライン SB・若者 チャレンジセンター説明		
業務記録	あいさつ回り	休眠預金 鹿児島、奄美	東京一移住希望 大分一川南町について	周辺実査 高橋、濱砂	16:00~18:00 九州休眠預金 実践経営戦略会議	宮日新聞に掲載いただく	川添記者と話す 役場から連絡入る	13:00~16:30 川南ソーシャルビジネス研究会 (川南町商工会)	
				10:00~トントロンドーム 空き家、商店街	10:00 農水Zoom参加	南海トラフ対策研修	サーファー1人		
				13:00~建物周辺調査 /実査、歩く		サーフィン5人	犬の散歩者がいる		
						スキルアップしたい 若者が多い	休み多い		
対話から出たことば	アンケート	サーフィン1人で入っていた	松植樹(??見学)	知られてない	ポケットパーク/森 を育てる小中学生	誰でも使用可能なこと を伝える	サーファーとの話す場を つくる必要あり	遊歩道が暗くて入れない	
	今は泊れない/施設にある	浜そうじ、1人ではさみしい →みなでやろう	メキシカフェ配達OK タコス、ホットドッグ、コーヒー	サーファー、住民の意見を 集める必要あり	サーフィン 6人いた	朝日が見える景観の すばらしさが分からない	民間の力が必要	松林 整備されていない。 手入れが必要	
	食事できない	スマホ電波入らず	トイレ 休憩場所 としての利用が多い	ルール決めとかせぐ 何が必要か決める事	松が整備されていない	環境教育の場として 子どもに使わせたい	砂地にブルドーザーが 入っている。	バスケットボールボード つけたい	
		照明が必要で、仕事をする には明るさが暗い	スポット暖房 一外の方が暖かい →歩き回る	オートキャンプ場 オートマルシェで可能	防災機能必要 海からでも見えるように 目立つように立てる		何でも可能なのでは！	子どもの遊び場がほしい	
	人は人に集まる	コンセント広間になし	カメあがるらしい(10頭) →ゴミがあるとあがれない	流木アート、丸石アート 砂の芸術コンテスト	地域住民の意見を 聞く必要あり		駐車場を整備して、 オートキャンプ場にしては	森の景観保全 「別の森づくり」	
		食事やお茶する場がほしい	魚釣れるらしい	敷地境界が不明 入り組んでいる					
		物を買う場がほしい	ランチ会、お茶会、 ステップアップ会研修	自販機の場所を移したい					
		販売 おみやげかたる	携帯電波入らない						
		図書森の線香	サーファーがゴミ拾い している事がある						
		複合機能施設が必要							

伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディング
お試し滞在状況



川南町の空き店舗活用と 商品販売に関するアンケート

実施期間:2026年1月25日(日)(一部は2月13日(金)まで)

対象者:軽トラ市への出店者(139件)

実施方法:「トロン軽トラ市」会場で用紙を出店者へ配付し、Googleフォームへ入力
一部は、軽トラ市事務局より次月の出店案内と合わせて郵送

周知方法:軽トラ市事務局より予告

回答総数:12件



結果と考察、可能性

139店舗に配布して12件の回答でありました。

商店街の空き店舗に関しては、出店してみたい、軽トラ市に併せて販売してみたい、何人かであれば販売は考えたい、など半数以上から回答を得ました。

また、インターネットでの販売に関して、すでに3件はインターネット販売実施されていますが、3件はインターネット販売してみたいと回答をいただきました。

事業については、人材確保、営業先ルート、販売、サービス提供(パンフレット、チラシ、HP、販売サイト、SNS)事務・バックオフィス機能などの困りごとがあるようです、今後の支援対象になると思われます。

お客様ですか、出店者ですか？	この商店街には、いくつかの空き店舗がありますが、出店や活用をしてみたいと思いますか？	「軽トラ市」のような対面販売以外で、自分の商品が売れるならば、売ってみたいですか？	事業において、お困りごとがあれば教えてください	お住まいの地域	年齢
買物に来たお客様	自分は出店者ではない。出店できるものがない	すでに軽トラ市以外に直売所や他の店舗で販売しており、十分である	人財確保	川南町内	51～60歳
出店者	軽トラ市に合わせて、店舗で販売してみたい	共同の店舗で販売できるならば、手数料を払って販売委託しても構わない	事務、バックオフィス機能(書類作成、経理), 経営(事業運営、収支)	川南町以外の宮崎県内	41～50歳
出店者	家賃(出店料)が安ければ、店舗を出店してみたい、広い面積を自分だけで埋めることはできない。何人かで借りれるならば考えたい	すでにインターネットで販売している、共同の店舗で販売できるならば、手数料を払って販売委託しても構わない	営業先ルート開拓, 販売やサービス提供	川南町以外の宮崎県内	41～50歳
出店者	家賃(出店料)が安ければ、店舗を出店してみたい	すでにインターネットで販売している、インターネット販売や通信販売で売ってみたい、共同の店舗で販売できるならば、手数料を払って販売委託しても構わない	特に困っていることはない	川南町以外の宮崎県内	41～50歳
出店者	家賃(出店料)が安ければ、店舗を出店してみたい	すでに軽トラ市以外に直売所や他の店舗で販売しており、十分である	人財確保	川南町内	31～40歳
出店者	毎日は無理だが、週1日か2日くらいならば出店できる	インターネット販売や通信販売で売ってみたい	営業先ルート開拓, 販売やサービス提供	川南町以外の宮崎県内	31～40歳
出店者	今の軽トラ市だけで精一杯。他に出店できない	軽トラ市の魅力で出店しており、他の販売は考えていない	特に困っていることはない	川南町以外の宮崎県内	71歳以上
出店者	軽トラ市に合わせて、店舗で販売してみたい	インターネット販売や通信販売で売ってみたい	特に困っていることはない	川南町以外の宮崎県内	61～70歳
出店者	軽トラ市に合わせて、店舗で販売してみたい	すでにインターネットで販売している	営業先ルート開拓, 広報(パンフレット、チラシ、HP、販売サイト、SNS)	川南町以外の宮崎県内	51～60歳
出店者	今の軽トラ市だけで精一杯。他に出店できない	すでにインターネットで販売している	販売やサービス提供, 人財確保	川南町以外の宮崎県内	71歳以上
出店者	今の軽トラ市だけで精一杯。他に出店できない	すでに軽トラ市以外に直売所や他の店舗で販売しており、十分である	広報(パンフレット、チラシ、HP、販売サイト、SNS)	川南町以外の宮崎県内	51～60歳

伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディング 情報発信実績

一般社団法人 SINKa

◆トライアル・サウンディング実施



○『伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディング』を実施しています

<https://www.sinkweb.net/2026/01/-3-sinkamole3-2026125213.html>

○遂に解禁、承認おりました。

1月25日～2月13日まで、トラストパーク＋Mole＋SINKaの3社連携による川南町伊倉浜自然公園及び付帯施設のトライアルサウンディング事業が認可していただきました。

ありがとうございます。

早速1月25日の川南町トントロン軽トラ市でのアンケート、ヒアリング調査、現地持参からはじめます。

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid02zhvoZW6CD388j27tRdYiBd3BwUqTsQKVArQXEM8iJUgt9PM3zzN7SuuhUseBEVsEl>

○宮崎県児湯郡川南町にて『伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディング』承認いただき実施させていただいています。2026年1月23日に承認いただきまして、2月13日迄です。

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid02RAEwWmjSNseahzMv1E5MfQRiahnucQb3LtWg2NcgJYbtoodRw93YUbePVo8RJVb7l>

○ワクワクドキドキがとまらない。

宮崎県川南町伊倉浜のサーフィンセンター及び付属施設のトライアル・サウンディング事業を行っています。

車泊のトラストパーク、お試し移住モール、社会的起業家発掘育成支援のシンカ、東京と福岡の3社連携コンソーシアムによるチャレンジです。

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid02G1ooEQz5HbVZujQUy9Luc6sG9m8VindTiwKBYk67gBwKFFVE3wPz9BfNa9mtBZJAl>

○川南町伊倉浜自然公園&付属施設のトライアルサウンディング実証実験、無事に終了いたしました。
(2026年1月25日~2月13日)

ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid0XaYExtXJct565fqhxQS7wAdpInFYGi6WnsTUNzDTVFXEnoQVavM53rtSqF7dYqtUl>

◆地域課題解決アンケート



○【全国から回答ください】地域課題解決に関するアンケート

<https://www.sinkweb.net/2026/01/post-387.html>

○一般社団法人 SINKa では、『九州の地域課題を解決する、若者がチャレンジできるビジネス拠点づくり』をテーマに、ソーシャルビジネスを生み出していく事業を推進しており、九州の社会的(地域)課題を解決しての、暮らし向上に向けて取り組んでいます。地域資源である《ひと・もの・こと》を有効活用するために、アンケートを実施します。

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid02orfDqjJnwkmQDtb79WSL3EzfoxDQajorPBwZM8i1AwsVLb86uxG3QsAhkESbRP7Bl>

○地域課題の解決に関するアンケート

アンケートの内容をチラ見せします！”

地域資源である《ひと・もの・こと》を有効活用するために、アンケートを実施します。

全国の方を対象に、地域課題と宮崎県川南町についてお伺いします。

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid02J72ii96owJT7cFc5KMhRJVTwuS9qGNmUJKU2TLSiGubAU4Pp1GyZVqu8vWeZQH6Cl>

○一般社団法人SINKaさんがオンラインイベントを作成しました。
<https://www.facebook.com/events/819160634463719>

◆個別相談



○【自ら地域課題解決して明日を明るく楽しく！ SB・SDGs/休眠預金事業に関する個別相談 WEEK in かわみなみ】開催します。

<https://www.sinkweb.net/2026/02/sbsdgsweek-in.html>

○宮崎での個別相談 WEEK 実施中～です。

2月13日まで。川南町伊倉のサーフィンセンターに常駐してお待ちしてます。

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid02q4SntUDt1VQ6eZauhzkptm979BrijfDEkhsTho2CVytkkYBicQHL7Bjv1drLXrMl>

○一般社団法人SINKaさんがイベントを作成しました。

<https://www.facebook.com/events/919697510718262>

◆休眠預金戦略会議

A promotional poster for a meeting. The main text reads '九州で2026年〈第1回〉公募を望む 地域と資金分配団体（通常枠・出資）の申請希望選択会議 ～最終受益者が求める 実行団体組織と、 地域課題テーマとは？'. Below this, it says '九州SDGs経営推進フォーラムの分科会(休眠預金×SDGs) 「九州休眠預金実践経営戦略会議」(第68回)'. The date and time are '2月10日(火) 16:00～18:00'. At the bottom, it says 'SINKa会場 + オンライン開催'. There are two logos: one with a sun and the text '思い上げれば 社会を元気の みんなの力 休眠預金活用事業' and another with a colorful circular logo. A photo of the same man from the previous poster is also included.

○『九州で 2026 年(第 1 回)公募を望む地域と資金分配団体(通常枠・出資)の申請希望選択会議～最終受益者が求める実行団体組織と地域課題テーマとは?』九州休眠預金実践経営戦略会議(第 68 回)(2026 年 2 月 10 日開催)

<https://www.sinkweb.net/2026/01/20261.html>

○九州で 2026 年(第 1 回)公募を望む地域と資金分配団体(通常枠・出資)の申請希望選択会議～最終受益者が求める実行団体組織と地域課題テーマとは?

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid06na31bZtcnJEwipJ1TkYWBIX7mdANHLN6sPbX3uV46L2Qx36UtFHUxfWaBpeeDoGl>

○【来週開催】『九州で 2026 年(第 1 回)公募を望む地域と資金分配団体(通常枠・出資)の申請希望選択会議～最終受益者が求める実行団体組織と地域課題テーマとは?』

九州休眠預金実践経営戦略会議(第 68 回)(2026 年 2 月 10 日開催)

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid069f4BrpxzM2HgJE5WjbrDdHmqNFZivwcxrSZRdu6BrbfAdh3TKWfs8hL6oYEuPrLl>

○【明日開催★参加申込は当日 12 時まで延長!】『九州で 2026 年(第 1 回)公募を望む地域と資金分配団体(通常枠・出資)の申請希望選択会議～最終受益者が求める実行団体組織と地域課題テーマとは?』

九州休眠預金実践経営戦略会議(第 68 回)(2026 年 2 月 10 日開催)

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid02TiL6bb9qFExV3HQT7Lx9WkD3azNDbPHZLpWndE5wRqWuHRnqGg2BSWDFepsziwtNl>

○【開催報告】『九州で 2026 年(第 1 回)公募を望む地域と資金分配団体(通常枠・出資)の申請希望選択会議～最終受益者が求める実行団体組織と地域課題テーマとは?』九州休眠預金実践経営戦略会議(第 68 回)

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid0tdWSiitDnVBKvMrRmFTVXJxp11NgpT9ifzNhKAtEGd9guZxPXBHdiW43aKHLTBeel>

○一般社団法人SINKaさんがイベントを作成しました。

<https://www.facebook.com/events/1239477674707354>

◆川南 SB 研究会

《川南ソーシャルビジネス研究会》
持続可能な地域づくりの拠点となる
ソーシャルビジネスチャレンジセンター構築へ！
～地域課題解決手法を地域資源(ひと、もの、こと、情報)と
空き家を活用した事業、組織連携の仕組みを学ぶ～

- ◆開会挨拶 河野 仁延氏 まちなか不動産
- ◆空き家対策モデル事業の進捗報告と今後の課題
- ◆空き家を活用し、チャレンジ拠点を企画経営する
ビジネスプランコンテスト2025大賞プレゼンテーション
- ◆基調講演 富山博史氏
大牟田ビンテージのまち株式会社 代表取締役
- ◆ソーシャルビジネスで地域課題を解決し持続可能な
人と事業と組織をつくるには！～選ばれて進化続ける
地方での取組事例紹介～ SINKa 濱砂清
- ◆地域課題解決ワークショップ

2月13日(金) 13:30～16:30 川南町商工会会場
オンライン開催

○《川南ソーシャルビジネス研究会》持続可能な地域づくりの拠点となるソーシャルビジネスチャレンジセンター構築へ！～地域課題解決手法を地域資源(ひと、もの、こと、情報)と空き家を活用した事業、組織連携の仕組みを学ぶ～(2月13日開催)

<https://www.sinkweb.net/2026/02/post-388.html>

○《川南ソーシャルビジネス研究会》持続可能な地域づくりの拠点となるソーシャルビジネスチャレンジセンター構築へ！～地域課題解決手法を地域資源(ひと、もの、こと、情報)と空き家を活用した事業、組織連携の仕組みを学ぶ～(2月13日開催)

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid02TeHjS6EAtzytEz4ke2ZdMDmkoaLT5jh8fdvdm3UnaTVM1cXdmcDUdoPTTmrGGW6Hl>

○川南町ソーシャルビジネス研究会開催します。

日時、2026年2月13日(金)13時30分～16時30分

場所、川南町商工会

リアル+オンラインにて開催します。

全国からご参加ください。

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid07hkm14V2tm4g1KekLfbmi7tiuUwCVjF7BiqGo1zAmYWW4tKBYrncdVamgeY7wsKFl>

○《川南ソーシャルビジネス研究会》発表者をご紹介

日本躍進の礎を築いた炭鉱のまち大牟田！商店街と空き家、災害支援から始まるまちづくりと地域連携～SBチャレンジセンターから生まれ繋がり広がる地域課題解決と新事業～

富山博史氏 大牟田ビンテージのまち株式会社 代表取締役 (福岡県大牟田市)

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid02ZViMkkJcRmijgmD9ar5qjFkFxmuoMbhiWXQLXa3o7ptRNoaMEvKMSNMGJhfS7DYUl>

○《川南ソーシャルビジネス研究会》発表者をご紹介

空き家を活用し、チャレンジ拠点を企画経営するビジネスプランコンテスト 2025 大賞受賞者プレゼンテーション

東九州のカルチャー発信拠点となる『ROUTE 10 COFFE』

高橋卓氏 一級建築士事務所コンターアーキテクツ（延岡市）

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid0ue9uHYkcKtErwf3uZgFPpeUjmCLmksQXSqZk62yck4F7WvM4LKFTBqcs9YH85Q6hl>

○《川南ソーシャルビジネス研究会》発表者をご紹介

川南町事例報告

笹川史哉氏 HOSTEL LEASH 代表

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid053stdW4apWyUCrQARpRZP7yFEog7VeXVEdpGfmRb8poJcUgYobzUMZ9tU4bTnd2yl>

○【開催報告】《川南ソーシャルビジネス研究会》持続可能な地域づくりの拠点となるソーシャルビジネスチャレンジセンター構築へ！ ～地域課題解決手法を地域資源(ひと、もの、こと、情報)と空き家を活用した事業、組織連携の仕組みを学ぶ～

<https://www.facebook.com/SINKaSB/posts/pfbid02X2KbZsydKQVceXDtAcHzaMYRqFvcouvJ3VRy3udXU5ozG3xWT7gbDtVffYWVF79cl>

○一般社団法人SINKaさんがイベントを作成しました。

<https://www.facebook.com/events/933653942558925>

太平洋の地平線を望む絶景の場所を 田舎暮らしの活動拠点として活かしたい！

～ネット社会の中での3社連携による
キャンプ観光、お試し移住希望者、事業・起業家拠点の
創出・運営に向けた調査・実証実験～



詳細は、こちら

2026年1月25日(日)～2月13日(金)



お金を使う
仕組みがない

「遊ぶ」

地域を巡る
観光プログラム
車泊（くるまはく）

① トラストパーク

若者が働く
場がない

「働く」

起業家発掘
ソーシャルビジネス
事業創出
チャレンジ拠点づくり

③ SINKa

人が来ない
知られていない

「暮らす」

お試し滞在・関係人口
特産物販売・マルシェ
情報発信と集客
体験活動

② MOLE

地域経済循環を生む社会的起業家発掘

(川南町でお金を生み、使うしくみ)

「車泊」



チャレンジ拠点づくり



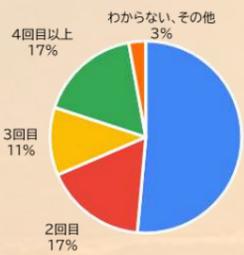
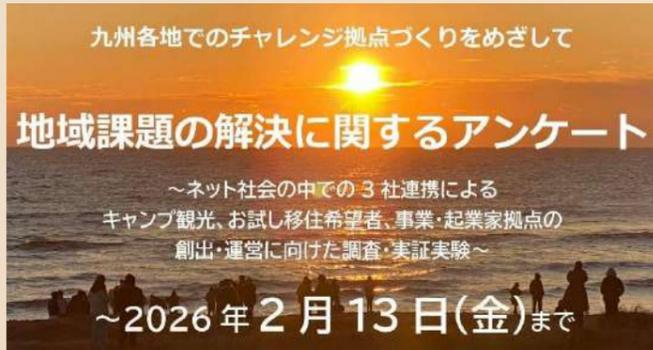
「お試し移住」



川南町伊倉浜自然公園及び附属施設のトライアル・サウンディングとして実施しています

ソーシャルビジネス事業創出 チャレンジ拠点づくり

社会的起業家、社会的企業に向けて のアンケート調査（ネット利用）



アンケート
実施しています

施設・環境を現地調査 地元民へのヒアリング



地域課題と民間公益活動に関する 個別相談会・現地見学会



自ら地域課題解決して
明日を明るく楽しく！
SB・SDGs/休眠預金
事業に関する個別相談
WEEK in かわみなみ



川南町ソーシャルビジネス研究会 持続可能な地域づくりの拠点となる ソーシャルビジネスチャレンジセンター構築へ！



～地域課題解決手法を地域資源
(ひと、もの、こと、情報)と
空き家を活用した事業、組織
連携の仕組みを学ぶ～

一般社団法人 SINKa
(社会的起業家創出ネットワーク九州・アジア)



SINKa Web サイト

『伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディング』を実施しています

『伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディング』を実施しています

『太平洋の地平線を望む絶景の場所を田舎暮らしの活動拠点として活かしたい！

～ネット社会の中での3社連携によるキャンプ観光、お試し移住希望者、事業・起業家拠点の創出・運営に向けた調査・実証実験～』

◆トライアル期間

2026年1月25日（日）から2月13日（金）まで

◆対象場所

宮崎県川南町平田 伊倉浜自然公園及び付属施設

◆トライアル内容

①MOLE：お試し滞在・関係人口創出・特産物販売

【宮崎県川南町】トライアル・サウンディング連動お試し移住プログラム

<https://localry.jp/programs/136>



②トラストパーク：車泊（くるまはく）による観光プログラム

【宮崎県川南町（かわみなみちょう）】車泊モニター応募ページ

<http://tpnavi.com/m/rr.php?code=141>



③SINKa：ソーシャルビジネス事業創出・チャレンジ拠点づくり

◆地域課題の解決に関するアンケート

<https://forms.gle/THochfy46MwSecKoZ>

◆自ら地域課題解決して明日を明るく楽しく！SB・SDGs/休眠預金事業に関する個別相談WEEK in かわみなみ

<https://www.sinkweb.net/2026/02/sbsdgsweek-in.html>

◆《川南ソーシャルビジネス研究会》持続可能な地域づくりの拠点となるソーシャルビジネスチャレンジセンター構築へ！～地域課題解決手法を地域資源（ひと、もの、こと、情報）と空き家を活用した事業、組織連携の仕組みを学ぶ～

<https://www.sinkweb.net/2026/02/post-388.html>



SINKaでは、宮崎県川南町の「伊倉浜自然公園」を対象に川南町が募集した「トライアル・サウンディング」事業への採択を受け、株式会社MOLE（東京都渋谷区）、トラストパーク株式会社（福岡市）と3社でグループを組織して、川南町の地域経済を生む社会的起業家発掘に取り組んでいます。

◇株式会社MOLE

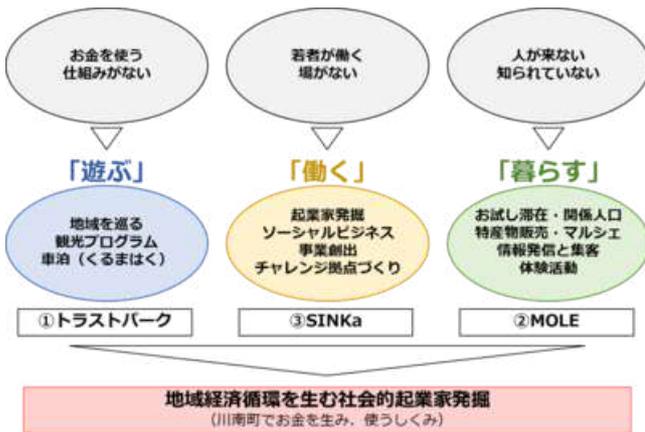
<https://mole-inc.com/>

◇トラストパーク株式会社

<https://www.trustpark.co.jp/>

◇一般社団法人 SINKa

<https://www.sinkweb.net/>



トライアル初日となった1月25日（日）は、川南町で開催され「日本一の軽トラ市」と呼ばれている『トロントロン軽トラ市』の会場で、MOLE 岡崎代表とSINKa代表の濱砂により、早速事業のPR活動を実施しました。



□川南町による「トライアル・サウンディング」の概要は、こちら（川南町役場HP）

<https://www.town.kawaminami.miyazaki.jp/soshiki/7/14401.html>

■お問合せ SINKa

HP : <https://www.sinkweb.net/>

FB : <https://www.facebook.com/SINKaSB>

TEL:092-762-3789 FAX:092-762-3788

e-mail : info@sinkweb.net

【全国から回答ください】地域課題解決に関するアンケート

一般社団法人SINKaでは、『九州の地域課題を解決する、若者がチャレンジできるビジネス拠点づくり』をテーマに、ソーシャルビジネスを生み出していき事業を推進しており、九州の社会的（地域）課題を解決しての、暮らし向上に向けて取り組んでいます。地域資源である《ひと・もの・こと》を有効活用するために、アンケートを実施します。

【回答方法・期限】

下記フォームにて、2月13日(金)17時までに回答をお願いします。

<https://forms.gle/aAnpMvKFf49w88297>

今回、宮崎県川南町をはじめとする九州各地での拠点づくりをめざして調査と検討を行っており、全国の方を対象に、地域課題と川南町についてお伺いします。

現在、川南町において『伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディング』を実施しており、このアンケートの結果をサウンディングに活用いたします。

<https://www.sinkweb.net/.../01/-3-sinkamole3-2026125213.html>

**太平洋の地平線を望む絶景の場所を
田舎暮らしの活動拠点として活かしたい！**

～ネット社会の中での3社連携による
キャンプ観光、お試し移住希望者、事業・起業家拠点の
創出・運営に向けた調査・実証実験～

アンケート実施中

2026年1月25日(日)～2月13日(金)

① トラストパーク ③ SINKa ② MOLE

「遊ぶ」 地域を巡る観光プログラム 車泊（くるまはく）

「働く」 起業家発掘 ソーシャルビジネス 事業創出 チャレンジ拠点づくり

「暮らす」 お試し滞在・関係人口 特産物販売・マルシェ 情報発信と集客 体験活動

地域経済循環を生む社会的起業家発掘
（川南町でお金を生み、使うしくみ）

「車泊」 TRUST PARK 「お試し移住」 MOLE inc.

川南町伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディングとして実施しています

【回答に要する時間】

おおよそ5分程度

【備考】

回答いただいたデータは統計処理を行うため、メールアドレス等は公表されません。

【本アンケートに関するお問い合わせ先・実施団体】

一般社団法人SINKa（社会的起業家創出ネットワーク九州・アジア）

<http://www.sinkweb.net/>

福岡市中央区舞鶴1-3-14 小榎ビル3階

M: info@sinkweb.net T:092-762-3789 F:092-762-3788

どうぞ、よろしくお願ひします。

【自ら地域課題解決して明日を明るく楽しく！SB・SDGs/休眠預金事業に関する個別相談WEEK in かわみなみ】開催します。

【自ら地域課題解決して明日を明るく楽しく！SB・SDGs/休眠預金事業に関する個別相談WEEK in かわみなみ】開催します。



日頃は福岡市のSINKaで実施している「SB・SDGs/休眠預金事業に関する個別相談」を、宮崎県川南町で出張開催します。地域課題の解決に取り組んでいる方、SDGsの推進にあたっている方、休眠預金事業の申請を検討している方など、この機会に川南町の会場にお越しください！

◆日時：2月7日(土)～2月13日(金) 9:00～17:00

土曜日、日曜日、祝日も開催します。

◆参加方法：宮崎県川南町伊倉浜のサーフィンセンターで実施します

◇対象者：川南町や宮崎県にお住まいの方に限りません。

- ・ソーシャルビジネスに興味・関心ある方、実践している方。
- ・SDGsに興味関心ある方、行動している方。
- ・よりよい環境を次世代に残すことに関心のある方。
- ・地域価値を築いていきたい方
- ・休眠預金に興味関心あり・事業したい方。
- ・ユニバーサルなまちづくりの実践者、興味・関心のある方。
- ・イノベーション事業の実践者及び興味・関心のある方
- ・よのなかに不安を感じ疑問を感じて、よのなかを変えたい方
- ・社会システムを変えたいと行動している方
- ・社会的企業家、社会的企業の方、企業のCSR担当者及び関係者
- ・起業を目指す 社会人、学生、主婦、高齢者の方
- ・NPO関係者 とくに事業型NPOを実施、目指している方
- ・一般の方で現状から脱皮したい人、地域課題を知っている方
- ・企業・行政・NPO・との協働をお考えの方

◇ご希望の方は事前申し込みをお願いします。

<https://www.sinkweb.net/2026/03/1sinkasdg.html>

※併せて事務局への電話確認もお願いします。Tel:092-762-3789

※「第1火曜日」と書いてありますが、上記期間中は随時開催しますので、「相談シート」に希望日時をお書きください。折り返しご連絡いたします。

◇相談対応

濱砂清 (SINKa)



プロフィール

1961年 宮崎県児湯郡川南町生まれ 丑年 次男。

ここまで育てていただいた恩返し、故郷を何とかしたい。

田舎、地方と呼ばれる川南町、私は海も山も畑も田んぼも川もある自然豊かな中でのんびりと両親や地域のみなさんに育てていただきました。大工、工務店を営む父の姿、家廻りのこと、子どものこと、職人さんのことは一手に引き受けて、日々動いている両親を見て育ちました。

地域には、こんな田舎にいるのではなく、卒業したら都会にでていかないと？との声のなかで、情報はほぼ入ってこないなかで、見知らぬ都会への憧れも育ってきました。

浜でのんびり暮らす、大工になる、バスケットボールのプロ選手になる、いろいろな夢や思いを抱いた小中学高校時代。専門学校で建築を学び、建築業界の世界へ就職、誰一人知り合いのいない福岡市で社会人となる。

中間を創りたい、仕事を覚えたいから始まった中で、著名な建築家たちとの出会いが一気に活動の幅を広げ方向性を変える。

地域と大規模開発、人とコミュニティづくりと合意形成のなかで、いつしか、建築家だけでは収まらず、今は、よのなか建築家を名乗って暮らしています。

◇川南町伊倉浜自然公園及び付属施設のトライアル・サウンディング事業として開催いたします。

『太平洋の地平線を望む絶景の場所を田舎暮らしの活動拠点として活かしたい！

～ネット社会の中での3社連携によるキャンプ観光、お試し移住希望者、事業・起業家拠点の創出・運営に向けた調査・実証実験～』

<https://www.sinkweb.net/.../01/-3-sinkamole3-2026125213.html>

◇お問合せ

一般社団法人SINKa (社会的起業家創出ネットワーク九州・アジア<http://www.sinkweb.net/>

<https://www.facebook.com/SINKaSB>

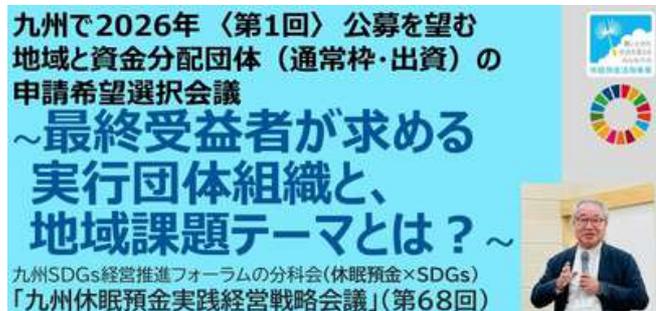
福岡市中央区舞鶴 1 - 3 - 1 4 小榎ビル3階

M: info@sinkweb.net T:092-762-3789 F:092-762-3788

『九州で2026年〈第1回〉公募を望む地域と資金分配団体（通常枠・出資）の申請希望
選択会議～最終受益者が求める実行団体組織と地域課題テーマとは？』 九州休眠預金実
践経営戦略会議（第68回）（2026年2月10日開催）

九州で2026年〈第1回〉公募を望む地域と資金分配団体（通常枠・出資）の申請希望選択会議～最終受益者が求める実行団体組織と地域課題テ
ーマとは？

九州休眠預金実践経営戦略会議（第68回）（2026年2月10日開催）



九州SDGs経営推進フォーラムの分科会（休眠預金×SDGsの事例紹介）を開催します。

～九州の地域課題解決から暮らし向上～SB/SDGs・休眠預金事業で事業創造～

休眠預金活用事業は、地域課題を解決する民間公益活動に使える民間資金です。

事業が始まって8年目になりますが、まだまだ知らない方も課題も多いのが現状です。資金分配団体がないと実行団体にも配分できず、最終受益者にも届かない構図です。

資金分配団体として申請するには、申請条件をクリアしておく必要があります。

昨年と同じであれば6月初旬に公募申請ですので、今から取り掛かると良いでしょう。

今回は、申請条件の確認と、分配されていないテーマや地域のみなさんからのご意見を集め、案件形成での考え方や事業モデルをつくります。

どうぞご参加ください。

■日時：令和8年（2026年）2月10日（火）16：00～18：00

■会場：①SINKaミーティングルーム（定員6名 申込先着順）

福岡市中央区舞鶴1丁目3-14 小榎ビル3階

②オンライン開催

■参加費：無料

■お申込み

申込フォーム（ <https://forms.gle/mK7NyHdtVeaRtqtC6> ）、または本ページ下記の内容を明記の上、メール又はFAXにてお申込みください。

※申込期限2月9日（月）17：00までをお願いします。

休眠預金制度（※）は民間公益活動に「休眠預金」等を（伴走支援を伴って）交付し活用する制度です。

同制度は休眠預金を原資とし、地域で活動する企業団体（実行団体）に数百万円から数千万円が交付されます。近年、民間企業もいわゆる「社会的企業活動」として参入しています。

本会議は民間企業の本制度への参入を増やし、地域課題解決のために活用するための勉強会です。

九州休眠預金実践経営戦略会議（第23回）より「九州SDGs経営推進フォーラム分科会 休眠預金×SDGs」の位置づけで開催し、制度の周知を進めて参ります。

「九州の課題を深掘りする「資金分配団体」（※）がないと有効なテーマ設定ができず「実行団体」（※）へも十分な資金配分や支援活動ができない」という仕組みになっており、その状態をなんとか改善したく休眠預金活用制度、活用事例についてご紹介し、申請に向けた意見交換したく思います。

九州SDGs経営推進フォーラム参画企業・団体にも呼び掛けて、九州をよりよくしていく取り組みにしていきたいと考えています。

■参加定員：SINKa会場参加6名（申し込み先着順）、オンライン30名

*（ただし個別相談は別枠にて時間を設けますので連絡ください）

■参加費：無料

■対象者：

- ・休眠預金に興味関心あり・事業したい方。
- ・九州での休眠預金の資金分配団体、実行団体の実践者。
- ・ソーシャルビジネスに興味・関心ある方、実践している方。
- ・SDGsに興味関心ある方、行動している方。
- ・よりよい環境を次世代に残すことに関心のある方。
- ・地域価値を築いていきたい方
- ・社会システムを変えたいと行動している方
- ・社会的企業家、社会的企業の方、企業のCSR担当者及び関係者
- ・NPO関係者 とくに事業型NPOを実施、目指している方
- ・企業・行政・NPO・との協働をお考えの方
- ・テーマに興味・関心のある方

■お問合せ・主催：九州休眠預金実践経営戦略会議（事務局：一般社団法人SINKa）

HP：<https://www.sinkweb.net/>

FB：<https://www.facebook.com/SINKaSB>

TEL:092-762-3789 FAX:092-762-3788

e-mail：info@sinkweb.net

・共催：九州ソーシャルビジネス促進協議会（Sofi）

～チェンジ！感動する人・共感ビジネスで九州から「よのなか」をよりよく変える！～

ソーシャルビジネス創出 九州・アジア

※イベント開催の様子を録画させていただきます。

※録画データをSINKaのHP、FB等の情報発信に使用させていただきますので予めご了承ください。使用の際は個人情報に配慮して行います。

※録画データを休眠預金活用事業についてより深く学びたい方向けの事業説明資料として使用することがありますので、あらかじめご了承ください。

-----メールでの申込-----

メール送信先：info@sinkweb.net

件名：令和8年2月10日休眠戦略会議参加申し込み

※複数名参加時は、参加者全員について、記載してください。

※初めて参加される方は、参加動機と情報入手先をお知らせ下さい。

○お名前：

○ご所属(肩書き)：

○団体（あれば）所在地：

○TEL：

○FAX：

○E-mail：

○事前に「休眠預金を活用したい課題」があればご記入ください。

○課題に対してどんな活動をしますか。

---以下、初回参加の方のみ記載をお願いします---

※参加動機：

※情報入手先：

※宗教団体の方のご参加はお断り致します。

（2026.1.26）

【開催報告】『九州で2026年（第1回）公募を望む地域と資金分配団体（通常枠・出資）の申請希望選択会議～最終受益者が求める実行団体組織と地域課題テーマとは？』九州休眠預金実践経営戦略会議（第68回）

2026年2月10日（火）、福岡市「あすみん」会場（SINKaから変更しました）とオンラインを結び、第68回となる九州休眠預金実践経営戦略会議を開催しました。

今回の九州休眠預金実践経営戦略会議では、2026年度の資金分配団体や実行団体としての申請に向けて、参加者それぞれが解決したい地域課題、課題解決に向けて取り組んでいる事業などの発表をしていただき、実際に休眠預金事業として申請するための課題や今後の進め方などに関して意見交換しました。

また、現在実行団体の公募が行われている事業の見つけ方、公募説明会への参加についての説明をしました。

SINKaでは引き続き、休眠預金事業を含めてソーシャルビジネス、民間公益活動の推進に資する取り組みを進めて参ります。ぜひご参加やご支援をお願いいたします。

毎月第2火曜日に九州休眠預金実践経営戦略会議を開催しております。
みなさまのご参加をお待ちいたしております。

- #九州休眠預金実践経営戦略会議
- #日本民間公益活動連携機構
- #JANPIA
- #九州SDGs経営推進フォーラム
- #SDGs
- #ソーシャルビジネス
- #休眠預金
- #九州休眠預金実践経営戦略会議
- #資金分配団体
- #実行団体
- #SINKa
- #一般社団法人SINKa
- #出資
- #活動支援団体
- #支援対象団体
- #通常枠
- #基金型活動支援事業

実行団体公募情報



《川南ソーシャルビジネス研究会》

持続可能な地域づくりの拠点となる

ソーシャルビジネスチャレンジセンター構築へ！

～地域課題解決手法を地域資源(ひと、もの、こと、情報)と
空き家を活用した事業、組織連携の仕組みを学ぶ～



◆開会挨拶 **河野 仁延氏** まちなか不動産

◆基調講演 **富山 博史氏**
大牟田ビンテージのまち株式会社

◆ソーシャルビジネスで地域課題を解決し持続可能な人と事業と組織をつくるには！
～選ばれて進化続ける地方での取組事例紹介～ SINKa 濱砂 清



日時 2026年 **2月13日(金)** 13:30～16:30

会場 ①川南町商工会 さざんかホール (川南町大字川南 13680-1)

②オンライン参加

オンライン (Zoom) 参加 URL→



プログラム ※一部のプログラムのみのご参加も歓迎します

【第1部】 13:30～15:15

- 1 開会挨拶・事例発表 **河野仁延氏** まちなか不動産 代表
- 2 空き家対策モデル事業の進捗報告と今後の課題 SINKa
- 3 川南町、都農町、高鍋町、空き家活用事例報告



・川南町事例報告 **笹川史哉氏** HOSTEL LEASH 代表

・空き家を活用し、チャレンジ拠点を企画経営するビジネスプランコンテスト2025
大賞受賞者プレゼンテーション 東九州のカルチャー発信拠点となる『ROUTE 10 COFFE』
高橋卓氏 一級建築士事務所コンターアーキテクト (延岡市)

4 基調講演

**日本躍進の礎を築いた炭鉱のまち大牟田！商店街と空き家、災害支援から始まるまちづくりと
地域連携～SB チャレンジセンターから生まれ繋がり広がる地域課題解決と新事業～**

富山博史氏 大牟田ビンテージのまち株式会社 代表取締役 (福岡県大牟田市)

大牟田市出身。大牟田ビンテージのまち株式会社 代表取締役、株式会社 CREA 代表取締役。グリーンバード大牟田チームリーダー。

大牟田ビンテージのまち株式会社では商店街の空き店舗を再生する「街なかストリートデザイン事業」を進めてきた。まちの清掃活動「グリーンバード」も続けているほか、大牟田日本フィルの会の運営にも携わっている。



【第2部】 15:25～16:30

5 話題提供

**ソーシャルビジネスで地域課題を解決し持続可能な人と事業と組織をつくるには！
～選ばれて進化続ける地方での取組事例紹介～ SINKa 濱砂 清**

一般社団法人 SINKa 代表理事・よのなか建築家

1961年宮崎県生まれ。建築企画・総合設計事務所、建設会社設計部勤務、まちづくり会社代表等を経て、九州の社会的起業家や社会的事業、社会的企業創出を支援するためのネットワークとして2006年に SINKa (シンカ) 設立、2010年法人化。



6 地域課題解決ワークショップ

7 まとめ

主催 一般社団法人 SINKa

◇このプログラムは、国土交通省の空き家対策モデル事業として実施します

■お問合せ：一般社団法人 SINKa (担当 藤田)

HP : <https://www.sinkweb.net/> FB : <https://www.facebook.com/SINKaSB>

TEL:092-762-3789 FAX:092-762-3788 e-mail : info@sinkweb.net



《川南ソーシャルビジネス研究会》持続可能な地域づくりの拠点となるソーシャルビジネスチャレンジセンター構築へ！～地域課題解決手法を地域資源（ひと、もの、こと、情報）と空き家を活用した事業、組織連携の仕組みを学ぶ～（2月13日開催）

《川南ソーシャルビジネス研究会》開催します

持続可能な地域づくりの拠点となるソーシャルビジネスチャレンジセンター構築へ！

～地域課題解決手法を地域資源（ひと、もの、こと、情報）と空き家を活用した事業、組織連携の仕組みを学ぶ～

◆日時：2026年2月13日（金）13：30～16：30

◆参加方法：①川南町商工会 さざんか・天龍梅ホール（宮崎県 児湯郡川南町大字川南13680-1）

②オンライン参加

◆参加費：無料（事前申し込みをお願いします）

◆参加申込：申込フォーム（<https://forms.gle/YufirdyK97V48c9n9>）よりお申し込みください

◆主催：SINKa（社会的起業家創出ネットワーク九州アジア）

◆プログラム

【第1部】13：30～15：15

1 開会挨拶・事例発表 河野仁延氏 まちなか不動産 代表



2 空き家対策モデル事業の進捗報告と今後の課題 SINKa

<https://www.sinkweb.net/2026/02/post-380.html>

3 川南町、都農町、高鍋町、空き家活用事例報告

・川南町事例報告

笹川史哉氏 HOSTEL LEASH 代表

<https://hostelleash.com/>



・空き家を活用し、チャレンジ拠点を企画経営するビジネスプランコンテスト2025大賞受賞者プレゼンテーション
東九州のカルチャー発信拠点となる『ROUTE 10 COFFE』
高橋卓氏 一級建築士事務所コンターアーキテクト（延岡市）



4 基調講演

日本躍進の礎を築いた炭鉱のまち大牟田！商店街と空き家、災害支援から始まるまちづくりと地域連携
～SBチャレンジセンターから生まれ繋がり広がる地域課題解決と新事業～
富山博史氏 大牟田ビンテージのまち株式会社 代表取締役 （福岡県大牟田市）



○プロフィール

大牟田市出身。大牟田ビンテージのまち株式会社 代表取締役、株式会社CREA 代表取締役。グリーンバード大牟田チームリーダー。
大牟田ビンテージのまち株式会社では商店街の空き店舗を再生する「街なかストリートデザイン事業」を進めてきた。まちの清掃活動「グリーンバード」も続けているほか、大牟田日本フィルの会の運営にも携わっている。

<https://omuta-vintage.com/>

<https://www.facebook.com/omutavintagenomachi>

〈休憩〉

【第2部】 15：25～16：30

5 話題提供

ソーシャルビジネスで地域課題を解決し持続可能な人と事業と組織をつくるには！
～選ばれて進化続ける地方での取組事例紹介～



○プロフィール

一般社団法人SINKa代表理事・よのなか建築家

特定非営利活動法人 男女・子育て環境改善研究所 理事長

1961年宮崎県川南町生まれ。建築企画・総合設計事務所、建設会社設計部勤務、まちづくり会社代表等を経て、九州の社会的起業家や社会的事業、社会的企業創出を支援するためのネットワークとして2006年にSINKa（シンカ）設立、2010年法人化。九州経済産業局九州SDGs経営推進フォーラム運営委員。

<https://www.sinkweb.net/>

<https://challenge-center.sinkweb.net/>

6 地域課題解決ワークショップ

7 まとめ

◆参加対象者

川南町、都農町、高鍋町で空き家活用に関心ある方、空き家を活用している方。

その他の地域で空き家活用事業に従事している方、興味関心ある方。

地域課題解決をビジネス手法で取り組む事業に従事している方、興味関心ある方。

関係人口、二拠点居住、移住定住、子育て、福祉に関心ある方。

持続可能な地域づくり事業に従事している、関心ある方。

ソーシャルビジネスチャレンジセンターに興味関心ある方。

その他、タイトル 事業に興味関心ある方。

◆懇親会ご案内

当日18時～20時 会場：寿司・宴会 ほてい（川南町13712-26）

<https://sushi-hotei.jp/>

会費：5,000円

◆参加申込フォーム <https://forms.gle/YufirdyK97V48c9n9>

第1部、第2部、懇親会 それぞれお申込みください。

◆お問合せ：SINKa（シンカ） 担当：藤田

HP：<https://www.sinkweb.net/>

FB：<https://www.facebook.com/SINKaSB>

TEL:092-762-3789 FAX:092-762-3788

e-mail：info@sinkweb.net

◇このプログラムは、国土交通省の空き家対策モデル事業として実施します◇

【開催報告】《川南ソーシャルビジネス研究会》持続可能な地域づくりの拠点となるソーシャルビジネスチャレンジセンター構築へ！～地域課題解決手法を地域資源（ひと、もの、こと、情報）と空き家を活用した事業、組織連携の仕組みを学ぶ～

2月13日（金）に「川南町商工会さざんかホール」をお借りして、『地域課題を解決する、空き家活用チャレンジセンター創出運営組織づくり』のプログラムとして《川南ソーシャルビジネス研究会》を実施しました。

川南町を例題に、地域課題としての空き家、空き店舗の現状と地域での取り組みを発表していただき、「空き家を活用し、チャレンジ拠点を企画経営するビジネスプランコンテスト2025」大賞受賞者からもプレゼンテーションいただきました。

その後は、大牟田市で空き店舗を活用した「チャレンジセンター」を開業、運営している事例を、ソーシャルビジネス事業として実践している富山さんに発表していただき、全国の事例を含めてソーシャルビジネスや資金調達について、SINKa代表の濱砂より説明いたしました。

会場には川南町内の事業者や行政ご担当者や支援団体など、またオンラインでは九州各地域をはじめ、首都圏や関西圏も含めて多くの方にご参加いただきました。

【第1部】

- 1 開会挨拶・事例発表 河野仁延氏 まちなか不動産 代表
- 2 空き家対策モデル事業の進捗報告と今後の課題 SINKa
- 3 川南町、都農町、高鍋町、空き家活用事例報告
 - ・川南町事例報告：笹川史哉氏 HOSTEL LEASH 代表（川南町）
 - ・空き家を活用し、チャレンジ拠点を企画経営するビジネスプランコンテスト2025大賞受賞者プレゼンテーション「東九州のカルチャー発信拠点となる『ROUTE 10 COFFEE』」高橋卓氏 一級建築士事務所コンターアーキテツ（延岡市）
- 4 基調講演
日本躍進の礎を築いた炭鉱のまち大牟田！商店街と空き家、災害支援から始まるまちづくりと地域連携～SBチャレンジセンターから生まれ繋がり広がる地域課題解決と新事業～
富山博史氏 大牟田ピンテージのまち株式会社 代表取締役（福岡県大牟田市）

【第2部】

- 5 話題提供
ソーシャルビジネスで地域課題を解決し持続可能な人と事業と組織をつくるには！
～選ばれて進化続ける地方での取組事例紹介～ SINKa 濱砂清
発表いただきました河野様、笹川様、高橋様、富山様、ご参加のみなさま、その他ご協力いただいたみなさま、ありがとうございました。

◇この研究会は、国土交通省の「空き家対策モデル事業」として実施しました。

